

# （仮称）小牧市こども未来館整備基本構想



キミと一緒に、育っていきたい。  
**Komaki**

平成 30 年 3 月

小 牧 市



## （仮称）小牧市こども未来館整備基本構想 目次

---

|                         |           |
|-------------------------|-----------|
| <b>はじめに</b>             | <b>1</b>  |
| 1. 基本構想策定の背景と目的         | 2         |
| 2. 本構想の位置づけと上位計画との関係    | 3         |
| 3. 本構想の策定手順と章構成         | 4         |
| <b>第1章 前提条件の整理</b>      | <b>5</b>  |
| 1-1. 小牧市のこども・子育ての現状     | 6         |
| 1-2. 立地環境の整理            | 11        |
| 1-3. 市民ニーズ              | 13        |
| 1-4. 社会環境の整理            | 20        |
| 1-5. こども未来館整備における必要な視点  | 23        |
| <b>第2章 施設コンセプト</b>      | <b>25</b> |
| 2-1. 基本理念               | 26        |
| 2-2. 基本理念の展開            | 27        |
| <b>第3章 施設で展開する活動の検討</b> | <b>29</b> |
| 3-1. 既存事例と前提条件からみた活動の検討 | 30        |
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ        | 32        |
| 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ      | 38        |
| 3. “体験”することで学ぶ          | 42        |
| 4. 自由な活動の場（フリースペース）     | 48        |
| 5. 店舗                   | 54        |
| 6. その他                  | 57        |
| 3-2. 導入するコンテンツ・活動内容の検討  | 63        |
| <b>第4章 施設整備の方針</b>      | <b>65</b> |
| 4-1. 建築的な設えについて         | 66        |
| 4-2. ソフト・コンテンツ・活動内容について | 70        |
| 4-3. ゾーニング案             | 72        |
| 4-4. 概算事業費について          | 75        |
| <b>第5章 管理運営についての検討</b>  | <b>77</b> |
| 5-1. 施設管理に関する検討         | 78        |
| 5-2. 運営に関する検討           | 79        |



はじめに

## はじめに

### 1. 基本構想策定の背景と目的

---

近年の人口減少および少子高齢化の同時進行等の影響により、こどもや家庭を取り巻く環境の変化や、地域との関係の希薄化が進むなど、わが国の子育て環境は大きく変化し、また、共働き世帯の増加など、子育て世代の働き方の変化に伴う、仕事と子育ての両立の難しさなども相まって、現在、こどもや子育て支援に対するニーズは非常に多様化しています。

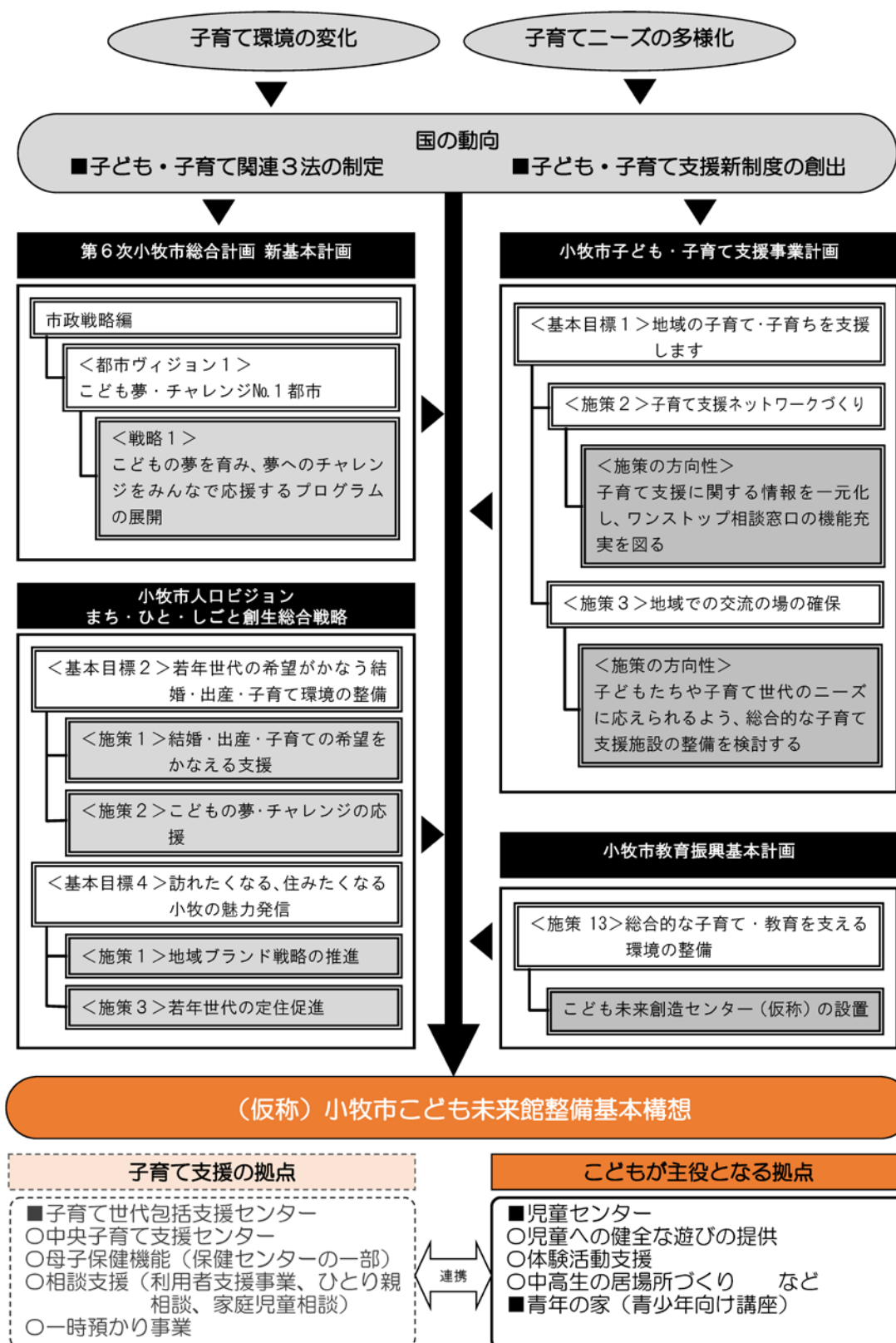
国では、こうした背景を受け、「子ども・子育て関連3法」の制定や、「子ども・子育て支援新制度」を始めるなど、現在の多様化したニーズに合わせた子育て支援の取組みなどを進めており、このような社会情勢の中、小牧市でも、これからの未来を担うこどもの夢への挑戦をまち全体で応援することで、こどもを中心に世代を越えて、市民がつながり、あたたかく支え合う、暮らしやすい魅力あるまちを目指して、平成27年5月に「こども夢・チャレンジNo.1 都市宣言」を行い、これを踏まえ、平成28年3月に、地域全体で子育てや子育てを支え合うまちを実現するため、「小牧市地域こども子育て条例」を制定するなど、これまでの「充実した子育て環境」という強みをさらに強く進化させるべく、様々な取組みを実施しています。

「充実した子育て環境」の進化と、その強みを市内外へ発信し、「小牧市の良さ」を実感できるような施策を検討する中、再開発ビルラピオの再構築にあたり、狭隘化が問題となっていた中部公民館内の児童センターおよび中央子育て支援センターの移転や、妊娠・出産・育児期にわたり、切れ目のない支援が必要であるとの視点から、子育て世代包括支援センターの設置などの検討を重ね、(仮称)小牧市こども未来館(以下、「こども未来館」という。)を整備することとしました。

本基本構想(以下、「本構想」という。)では、こども未来館の基本理念、求められる機能や役割、持続的な管理運営計画等を明確にしながら、こどもが主役となる拠点として、また、本市の子育て支援の中核施設として、子育て支援の推進を図ることを目的とし、策定にあたっては、既存機能の移転や拡充にとどまることなく、小牧駅前という立地環境を最大限に活かすほか、同じく小牧駅周辺に整備される新小牧市立図書館との連携や、駅前広場との融和など、世代を越えた人々の交流が生まれる居場所づくりを目指します。

## 2. 本構想の位置づけと上位計画との関係

本構想は、前述の子育て環境の変化およびニーズの多様化や、国の動向、小牧市における上位関連計画などを踏まえ、こども未来館の整備方針やイメージを提示することで、今後の子育て支援に係る事業やこどもに関する多様な施策の検討における指針となるものと位置づけます。



### 3. 本構想の策定手順と章構成について

本構想の策定にあたっては、主に「こどもが主役となる拠点」について、施設の目指す方向性を定め、今後の事業や施策の検討を進めていく上での指針や、供用開始後の持続的な管理運営に必要な内容を検討します。

はじめに、こどもを取り巻く社会環境や、立地環境の状況、既存こども・子育て関連施設の状況など、整備にあたっての様々な前提条件を整理します。

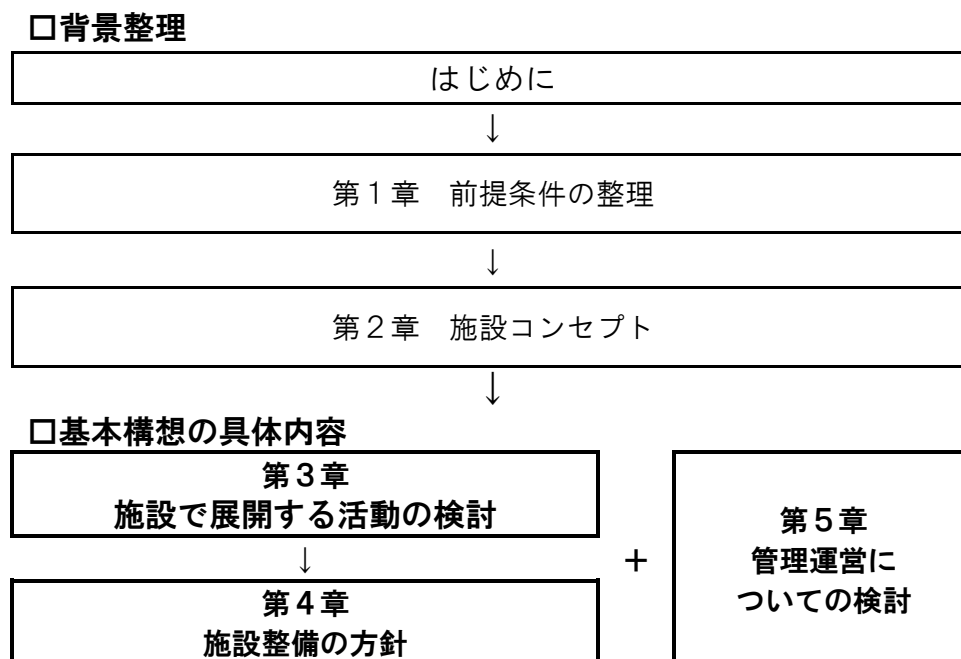
また、市内外の類似施設の状況やワークショップ等による市民意見などから、こども未来館が担うべき必要となる視点を抽出します。

この視点を踏まえ、今後進めていくための「基本理念（コンセプト）」を定めるとともに、周辺施設との役割分担および位置づけを明確にした上で、施設イメージを想定します。

具体的に整備するコンテンツや事業活動のイメージについては、改修により可能となる新たな空間のイメージや施設のゾーニング・動線や整備規模などを設定し、現状行われている活動の発展や新たにに取り組むべき活動の検討など、今後の施設や事業の計画、設計に活用していきます。

そのほか、供用開始後の管理運営について、人材育成や、人員体制など、施設の運営を持続するために必要な視点を抽出し、今後の管理運営に関する具体的な検討を進める際の指針としていきます。

#### ■本構想の章構成





## 第 1 章 前提条件の整理

## 第1章 前提条件の整理

### 1-1.小牧市のこども・子育ての現状

#### 1-1-1.小牧市のこども関連施設

##### ① 児童館

児童福祉法に基づく児童厚生施設で、18歳までのこどもが自由に利用できます。

現在、市内には児童センター・児童館が8館あり、児童が気軽に立ち寄り、創作活動や卓球など、健全な遊びや情報の提供を行う活動のほか、親子で楽しめるいろいろなプログラムや親子ふれあいの遊びの提供、保護者の育児知識の獲得と子育てに関する情報交換や友達づくりを目的とする活動も行っています。

#### 《小牧市内の児童館》

| 館名     | 所在地                        | 開館時間※1     | 休館日※2                   |
|--------|----------------------------|------------|-------------------------|
| 児童センター | 小牧五丁目 253 番地（中部公民館内）       | 9:30～17:30 | 毎週月曜日・祝日（月曜祝日の場合は火曜も休館） |
| 味岡児童館  | 岩崎 557 番地 1                | 9:30～17:30 | 年末年始                    |
| 篠岡児童館  | 池之内 3428 番地 2              | 9:30～17:30 | 毎週水曜日（祝日の場合は開館）         |
| 小牧児童館  | 新町三丁目 257 番地               | 9:30～17:30 |                         |
| 小牧南児童館 | 北外山 1187 番地（ふらっとみなみ内）      | 9:30～17:30 |                         |
| 北里児童館  | 下小針中島二丁目 130 番地（北里市民センター内） | 9:30～17:30 |                         |
| 西部児童館  | 西之島 528 番地 1（ゆう友せいぶ内）      | 9:30～17:30 |                         |
| 大城児童館  | 城山三丁目 2 番地 4               | 9:30～17:30 | 毎週火曜日（祝日の場合は開館）         |

※1：味岡児童館・大城児童館の学習室・音楽室利用、篠岡児童館の学習室・遊戯室利用、小牧児童館の学習室（多目的室）利用は、中学生は 19:00 まで、高校生は 21:00 まで

※2：年末年始は全館休館

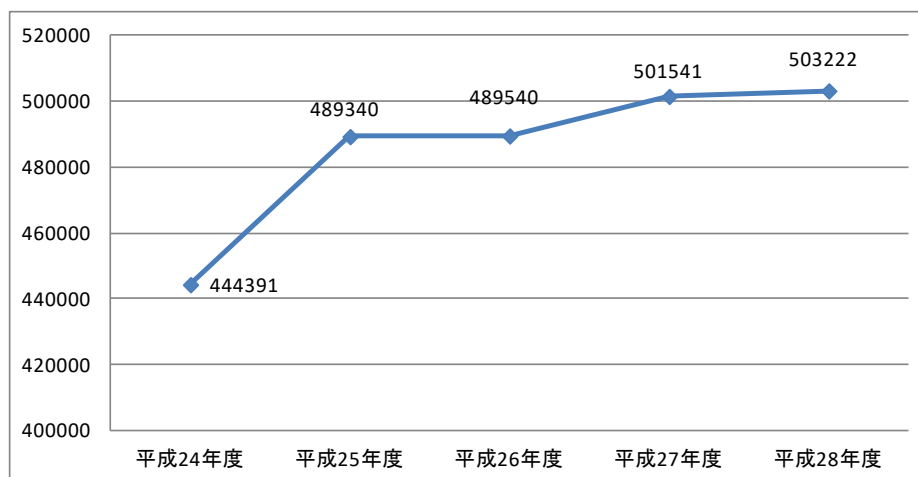
#### ■現状および今後の考察

小牧市においても既に少子化の進行により児童数が減少していますが、児童館利用者は年々増加傾向にあり、今後も需要があると推測されます。

また、市内の児童館を指導・けん引する児童センターの役割はますます重要となってくるため、中央児童館としての機能強化が求められています。

#### 《児童館総利用者数の推移》

（単位：人）



## ②中央子育て支援センター

児童センターに併設された、概ね3歳までの未就園児と、その保護者が自由来所で過ごせる場所です。「みんなで子育て」をモットーに子育て相談や、助産師による母乳相談・発育測定、各種育児講座などの開催や、子育てサークルの活動場所の提供や遊具の貸し出しなど、子育てサークルの育成支援も行っています。

また、各児童館においても子育て支援室を設置し、子育て支援拠点事業を実施しています。

| 施設名         | 所在地                      | 開館時間       | 休館日           |
|-------------|--------------------------|------------|---------------|
| 中央子育て支援センター | 小牧五丁目 253 番地<br>(中部公民館内) | 9:30～16:30 | 毎週日曜日・祝日・年末年始 |

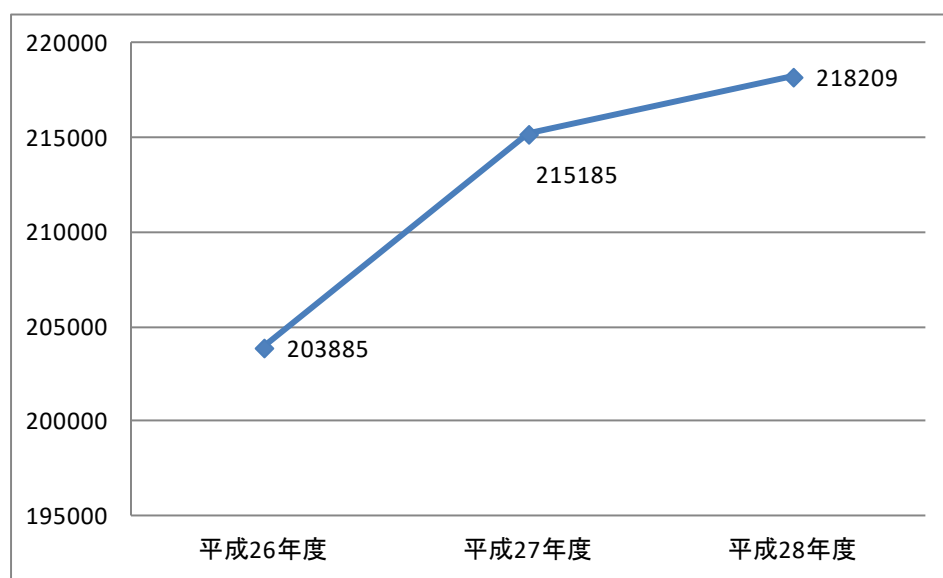
## ■現状および今後の考察

名鉄小牧線沿線の区画整理事業や民間開発等によって、新たな地域で暮らす子育て世代にとって、安全安心にこどもと遊ぶことができ、育児相談や友達づくりもできる場所として、中央子育て支援センターや児童館の子育て支援室の利用は今後も増加していくと推測されます。

利用者数の増加によって顕在化された、狭隘化や設備不足の問題の早期解消が求められています。

### 《中央子育て支援センターおよび各児童館子育て支援室利用者数の推移》

(単位：人)



### ③えほん広場（えほん図書館、子育て広場）

再開発ビルラピオ4階には、乳幼児から小学生低学年までの子ども向けの絵本を揃えた「えほん図書館」と、隣接した「子育て広場」があります。

「子育て広場」では、小学校就学前までの親子を対象とし、こどもが遊ぶおもちゃや大型遊具を自由に利用可能で、広場内は、乳児エリア（2歳まで）、幼児エリア（3歳～就学前）に分かれており、安心して遊ぶことができます。

また、17時45分までは保育士が常駐しており、子育てに関する相談を気軽にすることができます。

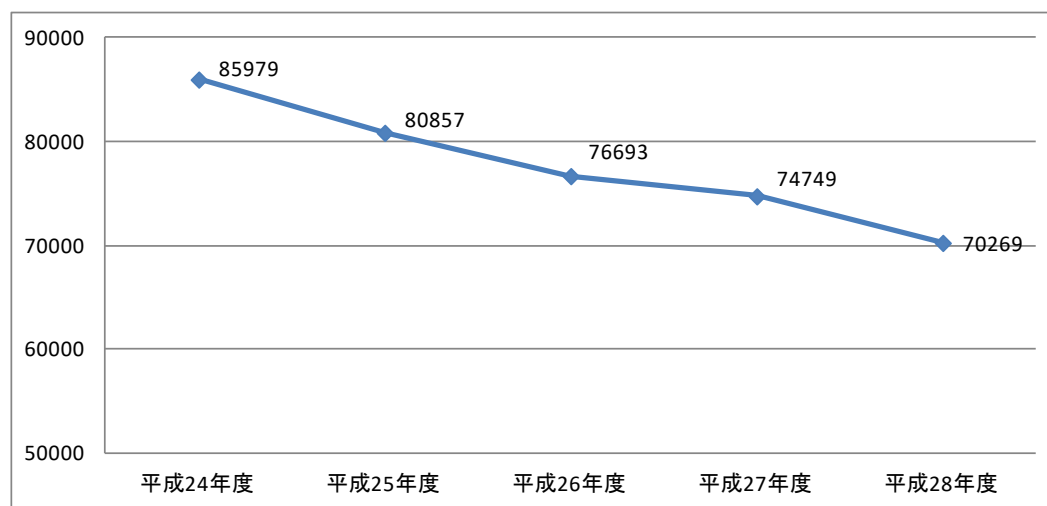
| 施設名    | 所在地                   | 開館時間                        | 休館日                              |
|--------|-----------------------|-----------------------------|----------------------------------|
| えほん図書館 | 小牧三丁目555番地<br>(ラピオ4階) | 9:30～20:00                  | 毎月第3火曜日・年末年始・11月のみ<br>第3火曜前日の月曜日 |
| 子育て広場  |                       | 9:30～20:00<br>(17:45～は職員不在) |                                  |

### ■現状および今後の考察

現在、子育て広場の利用者数は減少傾向にありますが、児童館利用者が増加していることから、多くの利用者層が住居に近い児童館を利用している可能性が高いと思われます。今後は、地域の児童館との役割を明確にするとともに、移転する中央子育て支援センターと合わせての再整備も含めた検討が必要です。

#### 《子育て広場利用者数の推移》

(単位：人)



## 1-1-2.こども関連施設の課題

## ①児童センター

- ・施設が狭いことから、年齢に応じた遊び、場所の提供が困難となっています。
- ・市内8児童館を指導・牽引する中央児童館として、施設の改修も含めた機能強化を図る必要があります。
- ・学習の場やスタジオなど、多様化する中高生のニーズに応えることが出来ていません。

## 《市内児童館の主な機能》

| 館名     | 建築年度 | 延床面積(m <sup>2</sup> ) | 主な諸室構成                                       | 学習の有無         | その他                 |
|--------|------|-----------------------|----------------------------------------------|---------------|---------------------|
| 児童センター | S56  | 455.4                 | 遊戯室、図書室、工作室、みんなの広場                           | ×             |                     |
| 味岡児童館  | H24  | 1,025.9               | 遊戯室、読書コーナー、創造コーナー、多目的室、音楽室、学習室、幼児コーナー、子育て支援室 | ○             | ・築山のある館庭<br>・防音の音楽室 |
| 篠岡児童館  | H1   | 455.3                 | 遊戯室、図書室・学習室、ホール、子育て支援室                       | ○             | ・遊具のある館庭            |
| 小牧児童館  | H21  | 622.6                 | 遊戯室、図書コーナー、工作室、多目的室、つどいのひろば、おやこひろば           | ○             |                     |
| 小牧南児童館 | H20  | 297.3                 | 遊戯室、図書コーナー、創作活動室、子育て支援室                      | △<br>併設施設に学習室 |                     |
| 北里児童館  | H4   | 411.4                 | 遊戯室、集会室（工作・図書室）、子育て支援室                       | ×             |                     |
| 西部児童館  | H17  | 322.3                 | 遊戯室、ふれあい図書コーナー、集会室、子育て支援室                    | ×             |                     |
| 大城児童館  | H20  | 923.9                 | 遊戯室、図書コーナー、創造コーナー、音楽室、学習室、子育て支援室             | ○             | ・屋外広場<br>・防音の音楽室    |

## ■中高生の利用の様子



学習室（味岡児童館）



音楽室（味岡児童館）

## ②中央子育て支援センター

- ・専用面積が狭く、利用者との個別相談の場の確保が困難となっています。
- ・授乳室や幼児用トイレなど、乳幼児親子が来所する施設に必要な諸室が不足しており、利用しづらい状況となっています。

### 《中央子育て支援センターおよび各児童館子育て支援室》

| 施設名         | 建築<br>年度 | 支援室<br>床面積(㎡) | 授乳室 | 幼児用トイレ         |
|-------------|----------|---------------|-----|----------------|
| 中央子育て支援センター | S56      | 108.0         | ○   | ×              |
| 味岡児童館       | H24      | 83.7          | ○   | ○              |
| 篠岡児童館       | H1       | 47.1          | ○   | ×              |
| 小牧児童館       | H21      | 29.6          | ○   | ○              |
| 小牧南児童館      | H20      | 47.4          | ○   | △<br>(併設施設にあり) |
| 北里児童館       | H4       | 42.9          | ○   | ×              |
| 西部児童館       | H17      | 12.0          | ○   | △<br>(併設施設にあり) |
| 大城児童館       | H20      | 66.8          | ○   | ○              |



施設の様子



施設内に設けている授乳コーナー

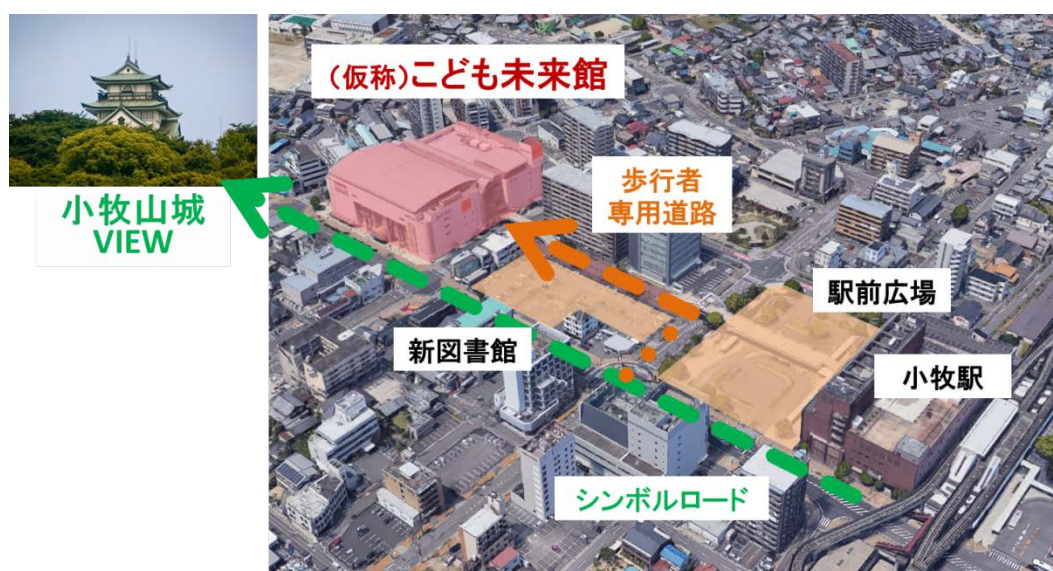


## 1-2.立地環境の整理

### 1-2-1.周辺環境

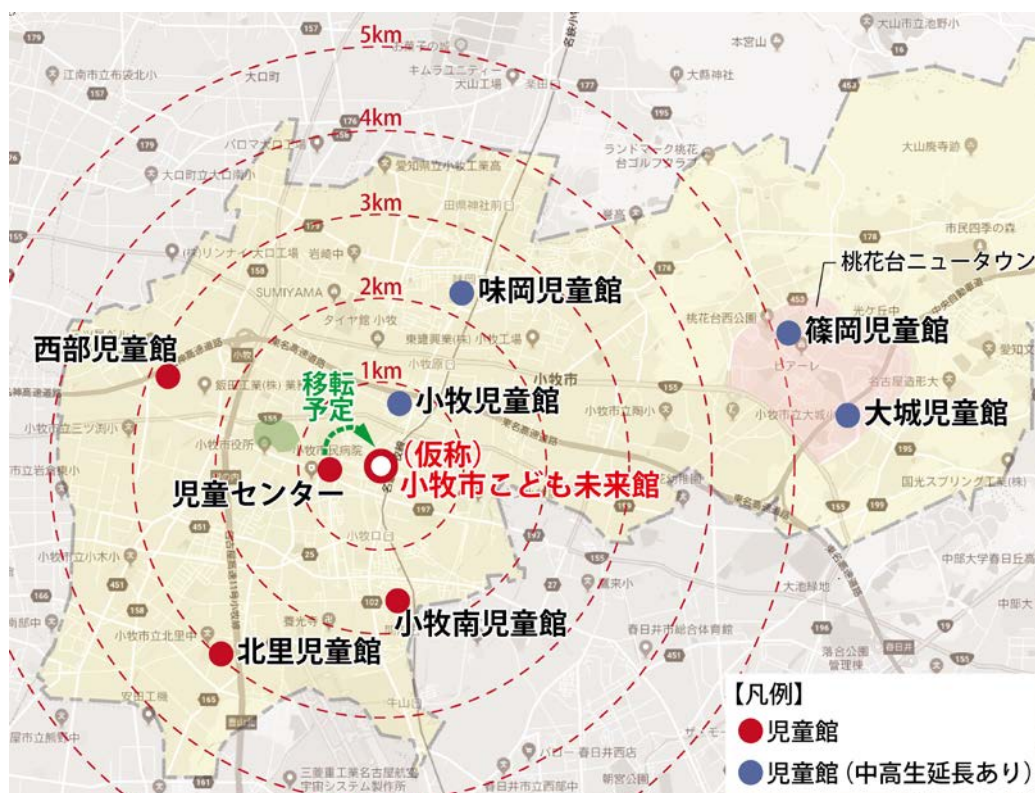
本施設は名鉄小牧線の小牧駅から西に約300mのところに立地する、再開発ビル「ラピオ」の一部を改修する形で整備されます。立地環境としては以下の特徴があります。

- ・小牧駅から駅前広場、新図書館を経て小牧山へとつながる軸線上に立地
- ・「歩行者専用道路」を介してつながる歩行者動線と、小牧山方面へ貫通する「シンボルロード」の2本のアプローチ軸が存在



周辺航空写真（Google map を使用）

また、市内全域で見た場合の、他の児童館との位置関係は以下の通りです。市中心部に立地する利便性を活かした、センター機能を備えた施設としての検討が必要です。



### 1-2-2. 建築条件

本事業の実施場所であり、事業実施にあたり改修を行う再開発ビルラピオの建築条件を以下に示します。

#### ■再開発ビルの概要

|        |                         |
|--------|-------------------------|
| 地域地区   | 商業地域、準防火地域              |
| 建築敷地面積 | 9,863.41 m <sup>2</sup> |
| 建築面積   | 7,414.81 m <sup>2</sup> |
| 構造     | 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造         |
| 階数     | 地上5階、地下2階               |
| 現在の用途  | 商業、公共公益、駐車場             |

#### ■事業対象階の概要

|            |                                                        |
|------------|--------------------------------------------------------|
| 位置         | 上記の内、2階、3階および4階を対象とする。                                 |
| 対象面積       | 約 8,000 m <sup>2</sup>                                 |
| 各階の<br>面積等 | (2階) 約 6,387 m <sup>2</sup> のうち、約 2,000 m <sup>2</sup> |
|            | (3階) 約 6,339 m <sup>2</sup> のうち、約 3,500 m <sup>2</sup> |
|            | (4階) 約 6,328 m <sup>2</sup> のうち、約 2,500 m <sup>2</sup> |



### 1-3.市民ニーズ

本構想策定にあたり、こども・子育て関連施設の利用状況や利用意向、要望・意見等を把握し、構想に反映させることを目的として、児童館や中央子育て支援センターを利用する保護者や小学生・中高生を対象にアンケートやワークショップ（以下、WS）を開催しました。

#### 1-3-1.保護者ワークショップ

##### （１）開催概要

- 開催日時 平成29年10月14日（土）午前10時～11時30分
- 開催場所 児童センター1階 遊戯室
- 参加者 中央子育て支援センターおよび市内児童館を利用する保護者23名
- テーマ 【テーマ①】「小牧市の好きなところ」  
【テーマ②】「小牧市にあったらいいな・できたらいいな」

##### （２）開催結果

開催結果として、グループワーキングにより各班の代表意見として挙げられたものを以下にまとめました。

##### 「小牧市の好きなところ」

- 施設が充実していて子育てしやすい！
- 子育てに関するイベントや取り組みが盛ん！
- 公園や四季の森、小牧山など、子連れで出掛けられる場所が多い！
- 公共施設の駐車場が充実している！
- 小児医療が充実している！
- 小牧山・小牧山城がシンボルになる！
- おまつりが多い！
- 子育て政策が充実している！
- 緑が多く自然を身近に感じられる！



□概要説明

##### 「あったらいいな」「できたらいいな」

- 天気に関係なく遊べる施設がほしい！
- 子どもを遊ばせながら食事ができるスペースがほしい！
- 子ども用トイレやおむつスペースを充実させてほしい！
- ワンストップの子育て相談窓口がほしい！
- 車以外の交通機関を充実させてほしい！
- 離乳食があるレストランがほしい！（アレルギー対応！）
- 子ども用品のレンタルショップがほしい！
- 子どもと親とみんなで集まれる場所がほしい！
- 子どもの異年齢交流ができる場所や機会がほしい！
- 子育て講座を託児付にしてほしい！



□グループワーキング



□全体発表

### 1-3-2. 中高生ワークショップ

中高生WSをこれまでに複数回開催し、様々な意見をいただいております。

#### 《第1回》

##### (1) 開催概要

- 開催日時 平成29年10月15日（日）午前10時～正午
- 開催場所 ラピオ5階 まなび創造館研修室
- 参加者 小牧中学校の生徒および、市内児童館を利用する中高生20名
- テーマ 【テーマ①】「小牧市の好きなところ」  
【テーマ②】「小牧市にあったらいいな・できたらいいな」

##### (2) 開催結果

開催結果として、グループワーキングにより各班の代表意見として挙げられたものを以下にまとめました。

###### 「小牧市の好きなところ」

- 市民祭りや夏祭りなど皆が楽しめるお祭りがたくさん！
- 城見市やイルミネーションなど、1年を通して色々なイベントがある！
- パークアリーナなど運動できる施設が整備されている！
- 桃や名古屋コーチンなど美味しい名産品がある！
- 小牧山をはじめとして自然豊かな環境がある！
- 歴史がある！
- 小さな子どもが遊べる施設がたくさんある！
- 循環バスや高速ICが近いなど交通面の利便性が高い！
- 市役所ランチが美味しい！



□概要説明

###### 「あったらいいな」「できたらいいな」

- 気軽にスポーツや運動できる場所がもっとほしい！
- ファッションやスポーツ、雑貨などの販売店が欲しい！
- 気軽にくつろいだり、友達と話したりできるフリースペースや放課後に立ち寄れるオシャレなカフェがほしい！
- インターネットやWi-fi環境の整備された場所がほしい！
- インスタ映える場所がほしい！
- 個人で静かに集中して利用できる学習ブースがほしい！
- 料理、語学など中高生向けの専門性の高いセミナーを開催してほしい！
- バンドやダンスなどの趣味や自主活動に使えるスタジオがほしい！
- 好きな映画や音楽を楽しめる視聴覚ブースがほしい！



□グループワーキング



□全体発表

## 《第2回》

## (1) 開催概要

- 開催日時 平成29年11月19日（日）午前10時～正午
- 開催場所 中部公民館4階 大会議室
- 参加者 小牧中学校の生徒および、市内児童館を利用する中高生15名
- テーマ 【テーマ①】ラピオに入りたい活動・機能の割合を考えよう  
（→参加者にアンケート調査を実施）  
【テーマ②】「普段の生活の空いている時間でのラピオ（こども未来館）での過ごし方考えよう」

## (2) 開催結果

## 1) ラピオに入りたい活動・機能のアンケート結果

各内容が施設内にそれぞれ何%ほしいか、アンケート調査を実施しました。

## □内容

## 1. “体”をつかって遊び・学ぶ

## 【具体例】

アスレチック、ネット遊具、ボールプール、ボルダリング、その他（卓球・スポーツチャレンジ）

## 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ

## 【具体例】

科学・動物・昆虫の展示、地域の人物や歴史の展示、その他（社会・環境など）

## 3. “体験”することで学ぶ

## 【具体例】

工作・理科実験、職業体験

## 4. 自由な活動の場（フリースペース）

## 【具体例】

「中高生」が自由に過ごせる場所、こどもが主体となって企画する施設

## □結果

| 内 容                 | 平均 (%) | 順位 |
|---------------------|--------|----|
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ    | 36.7   | 1  |
| 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ  | 10.6   | 5  |
| 3. “体験”することで学ぶ      | 12.7   | 4  |
| 4. 自由な活動の場（フリースペース） | 21.3   | 2  |
| 5. その他              | 18.8   | 3  |

## 2)「1日で空いている時間でのラピオ（こども未来館）での過ごし方を考えよう」

日頃生活する中で「空いている時間をラピオで過ごすとしたら」を1人ひとりに考えていただき、それらをグループワークで共有して、「こども未来館でやってみたい活動やできそうな活動」を3つのスケールに分けて整理しました。

- ・1人でする活動
- ・グループ（友達・家族）でする活動
- ・大人数でする活動

## ■ 1人で

| No. | どこで            | 誰と        | なにを                |
|-----|----------------|-----------|--------------------|
| 1   | ラピオで           | 1人で(講師から) | 勉強を教えてほしい          |
| 2   | キッチン*教室で       | 1対1で      | 料理を教えてほしい          |
| 3   | 教室で            | 1対1で      | 手芸を教えてほしい          |
| 4   |                | 1人で       | カラオケ練習したい          |
| 5   | 図書館みたいなところ     | 1人で       | 本を読みたい             |
| 6   | フリースペース        | 1人で       | テレビを見たい            |
| 7   |                | 1人で       | テレビを見て爆笑したい        |
| 8   | 個室で            | 1人で       | 映画を見る (DVDのある個室)   |
| 9   | 静かに集中できる個室で    | 1人で       | 宿題をしたい             |
| 10  |                | 1人で       | 勉強もできて充電もできる場所がほしい |
| 11  | ハンモックやベッドがある場所 | 1人で       | ごろごろしたい            |
| 12  | 布団の中で          | 1人で       | ゲームしたい             |

## ■ 複数で

| No. | どこで                            | 誰と      | なにを           |
|-----|--------------------------------|---------|---------------|
| 13  | ダンススタジオで                       | 友達と     | ダンスをしたい       |
| 14  | 大きな鏡のあるスペースで                   | クラスメイトと | 文化祭などの練習をしたい  |
| 15  |                                | 友達と     | 卓球がしたい        |
| 16  | 運動できる場所で                       | 友達と     | 卓球とかバレーをしたい   |
| 17  | トランボリンカフェで                     | 友達と     | トランボリン！       |
| 18  | アスレチックで                        | 友達5～6人と | 遊びたい          |
| 19  | 料理教室で                          | 母と      | 夕飯を作りたい       |
| 20  | 落ち着いたところで                      | 友達と     | 勉強したい         |
| 21  | 3～4人の個室で                       |         |               |
| 22  | お洒落な雰囲気                        |         |               |
| 23  | くつろぎスペースで                      |         |               |
| 24  | 雑音OKな場所で                       | 友達と     | 勉強したい (宿題なども) |
| 25  | 広い自由な空間で<br>(ネットOK！FreeWi-fi有) | 友達と     | だらだらおしゃべりしたい  |
| 26  | 個室で                            | 友達数人と   | 映画がみたい        |
| 27  | トリックアートのある壁で                   | 友達と     | 写真を撮りたい       |

## ■大人数で

| No. | どこで               | 誰と                        | なにを                       |
|-----|-------------------|---------------------------|---------------------------|
| 28  | 広いスペースで           | 6人対抗で                     | バブルサッカーがしたい               |
| 29  | サッカーコートで          | 大人数で                      | サッカーをしたい                  |
| 30  | 広いトラックのあるようなスペースで | 友達と                       | セグウェイ大会をしたい               |
| 31  | 広いスペースで           | 中高生（不特定多数）も利用できる          | アスレチックが欲しい                |
| 32  |                   | 部活の子と                     | お菓子作りを習いたい                |
| 33  |                   | 参加希望者で                    | マリンバの講座を開いてほしい&人前で発表      |
| 34  |                   | 不特定多数の人が集まって              | プログラミング講座<br>（1回だけでなく複数回） |
| 35  |                   | 参加希望者で                    | カラオケ講座                    |
| 36  |                   | みんなで                      | 教えてもらえる先生に来てもらい卓球をしたい     |
| 37  |                   | 参加希望者で                    | 勉強を教えてくれる人が来て、勉強会を行う      |
| 38  |                   | 聞きたい人が集まって                | 作家さんの裏話を聞く、サイン会           |
| 39  |                   |                           | キャンプをしたい                  |
| 40  |                   | クラスメイトと                   | ランチパーティーをしたい              |
| 41  | スクリーンのある場所で       | 大人数で                      | サッカーのパブリックビューイングをしたい      |
| 42  | リビングのようなスペース      | 不特定多数の人が自由に               | テレビを見れる場所が欲しい             |
| 43  | ステージで             | 芸人さんの                     | 漫才をしたい                    |
| 44  |                   | 不特定多数の人が集まって              | 大食い&早食い大会!!!              |
| 45  | 広い自由な空間で          | 不特定多数の人が集まって<br>（各校对抗など?） | ゲーム大会                     |
| 46  | 広い自由な空間で          | 不特定多数の人が集まって              | 手づくりゲームの展示会               |



□グループワーキング



□全体発表



## 《第3回》

## (1) 開催概要

- 開催日時 平成29年12月17日(日) 午前10時～正午
- 開催場所 ラピオ5階 まなび創造館研修室
- 参加者 小牧中学校の生徒および、市内児童館を利用する中高生10名
- テーマ こども未来館長になって、多くの人が集まる「こども未来館」を考えよう

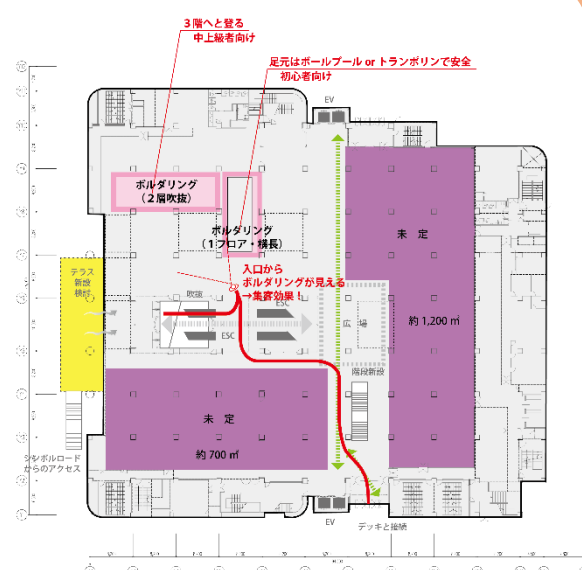
## (2) 開催結果

実際の平面図上で、各班でゾーニングとその中身を検討しました。

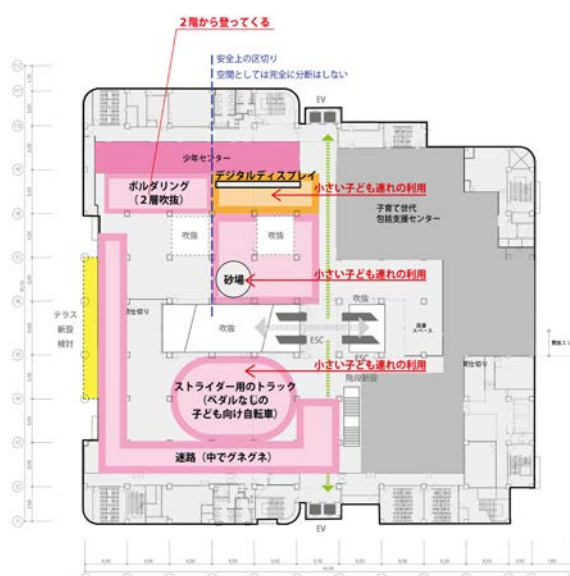
## A班



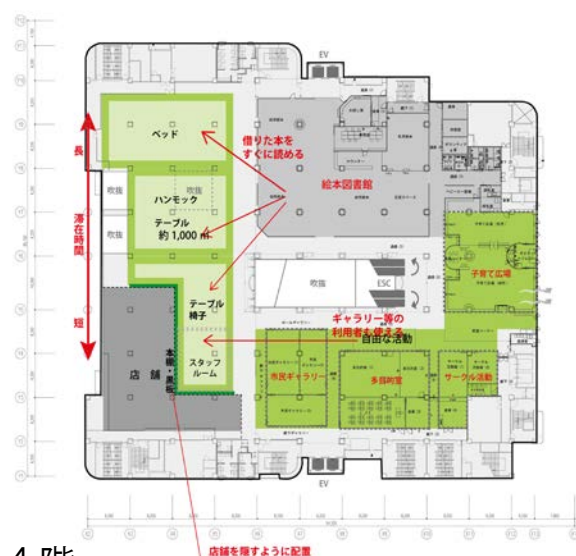
□発表風景



2階



3階

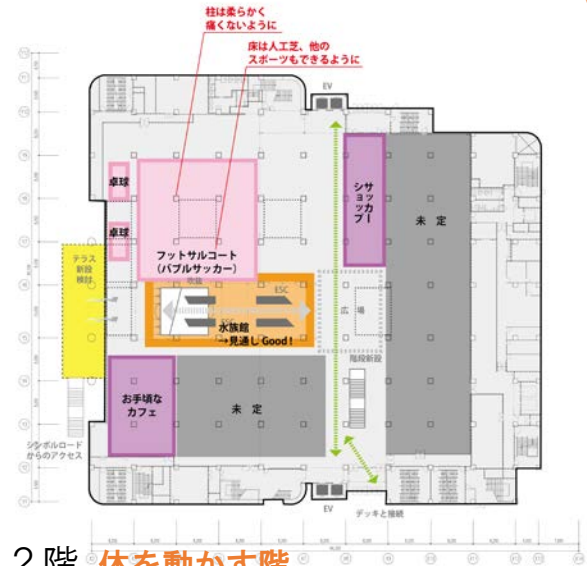


4階

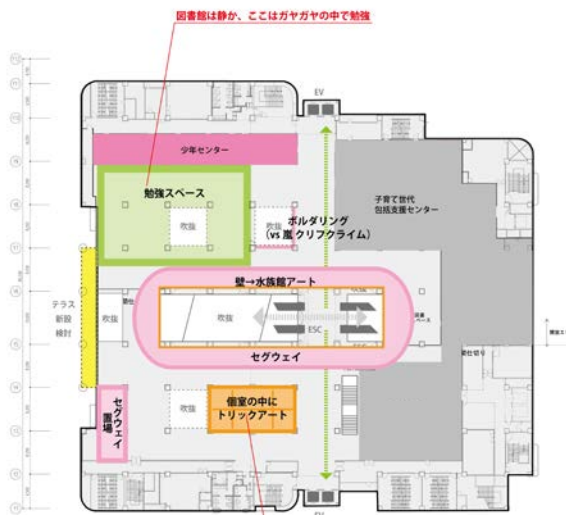
## B班



□発表風景



2階 体を動かす階



3階 ざわざわ階



4階 体験・リラックス階



□WS風景

## 1-4. 社会環境の整理

### 1-4-1. 有識者ワークショップ

本構想を検討するにあたり有識者ワークショップを開催し、国内に存在する類似事例の現状を踏まえ、今日的な子ども向け施設のあり方について、有識者計9名からご意見をいただきました。以下には各回のディスカッションテーマなど開催概要を記載しました。

#### 《第1回》

##### 開催概要

- 開催日時 平成29年11月2日（木）午後6時～午後8時
- 開催場所 小牧市役所 3階301室
- 参加者 学識経験者・こども施設関係者など、有識者9名
- テーマ 以下についてディスカッションを実施（フリートーク形式）
  - ・「こども」に関する施設や取り組みで『面白いな、いいな』と思うもの
  - ・「こども」をとりまく環境や施設の課題

#### 《第2回》

##### 開催概要

- 開催日時 平成29年12月8日（金）午後6時～午後8時
- 開催場所 小牧市役所 6階601室
- 参加者 学識経験者・こども施設関係者など、有識者7名（欠席2名）
- テーマ 以下についてディスカッションを実施（フリートーク形式）
  - ・（仮称）小牧市こども未来館に盛り込むコンテンツと規模に関して

#### 《第3回》

##### 開催概要

- 開催日時 平成29年3月8日（木）午後6時～午後8時
- 開催場所 小牧市役所 6階601室
- 参加者 学識経験者・こども施設関係者など、有識者7名（欠席2名）
- テーマ 以下についてディスカッションを実施（フリートーク形式）
  - ・（仮称）小牧市こども未来館基本構想の内容について
  - ・具体的な整備内容・運営面に関して



□WS風景

次ページにて、各回で頂いたご意見を整理しました。



### 1-4-2. 社会背景および既存類似施設の現状

前項にて示した有識者ワークショップにおいていただいたご意見を、社会背景および既存類似施設の現状と称して、施設を検討・運営するにあたり考慮すべき点として以下に整理しました。

#### ○施設の構想段階における有識者の見解

##### こどもが自主的に活動できる

これまで全国で多くの「こどものための」施設がつくられてきました。運動の機会の提供などの効果もある一方で、「こどものための」という思いから、大人はこどもに何もかもを与えすぎている一面もあり、こどもが自主的に動ける夢のある施設とはなっていないことが指摘されています。

こどもが自主的に活動できる施設づくりとしては、こどもたちが自ら遊び方を変えて繰り返し遊べる形態であることが重要です。また、こども自身がイベントの企画等を行い、施設に友達を誘うなどの循環が生まれる仕組みづくりも、持続可能な施設運営において検討すべき点です。

##### こどもを軸に地域全体が盛り上がる

こどもが自主的に活動する力を身につける上では、親以外の地域の大人とのふれあいも、新たな価値観の形成につながる重要な機会となります。そうした機会を用意することはまた、高齢者や学生など地域の大人がそれぞれの特技や知識をこどものために実践し活躍する機会となり、大人自身の学習機会や居場所づくりの機会ともなります。

また、他の学校のこども同士が知り合う場であることで、既存のコミュニティの枠を超えた地域全体での交流につながることや、学校では居場所を見つけられないこどもが気の合う友達や居場所を見つける場となることが挙げられます。

##### 社会問題の解決につながる

多様化が進む今日の社会においては、こうした施設は多様性への理解を学べる環境であることも今後の役割と考えられます。その上では、様々な機能を内包した「困らなくても来れる」「日常的に利用できる」施設を公共施設として整備することも重要です。

例えば「貧困」への対処策として行われる活動は、外部から見たときに利用者＝「貧困」と認識されがちな一面があります。様々な機能を内包することで各々の来館目的が見えにくくなり、多様性を理解した誰でも来やすい施設となります。

##### 子育て世代が切れ目なく利用できる

こどもの幸せを考える上では、子育て世代の親への支援も必要不可欠な視点です。こどもと一緒にあるいはこどもを預けて利用できることや、同じ悩みを持つ者同士の交流の場づくりなど、親目線での環境づくりが必要です。母親の妊娠中から、子育てについて学び質問できるワンストップサービスの提供などが望まれます。

## 1-4-3. 市外に立地する関連施設の状況

小牧市外に立地するこどもを対象とした施設あるいはこども向けのプログラムが用意されている関連施設を以下に整理しました。

## ■ 県内関連施設

|     | 公共施設        | 民間施設              |
|-----|-------------|-------------------|
| 愛知県 | 愛知県児童総合センター | レゴランド・ジャパン        |
|     | 愛知こどもの国     | リニア鉄道館            |
|     | 海南こどもの国     | ボーンランドあそびのせかい     |
|     | 名古屋市科学館     | ファンタジーキッズリゾート名古屋北 |
|     | あいち航空ミュージアム |                   |

愛知県内では、屋内外の遊び場から科学系の展示施設まで、公共・民間問わず以上のような施設が一例として挙げられます。

## ■ 他県関連施設

|     | 公共施設              | 民間施設                        |
|-----|-------------------|-----------------------------|
| 岐阜県 | 大垣市スイトピアセンター      | モンテール美濃加茂工場                 |
|     | 岐阜県先端科学技術体験センター   | こども陶器博物館                    |
|     | 中津川市子ども科学館        | 食品サンプル創作館さんぷる工房             |
|     | 岐阜市科学館            | 庄村米穀店「雑穀食文化体験」              |
|     | 世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ |                             |
| 三重県 | 三重県立みえこどもの城       | 名古屋アンパンマンこどもミュージアム<br>& パーク |
|     | 三重県環境学習情報センター     | 鈴鹿サーキット                     |
|     | アクアプラザながら         | 川越電力館テラ46                   |
|     | 尾鷲市立天文科学館         | 株式会社おやつカンパニー久居工場            |
|     | 鳥羽ビジターセンター        | 味の素株式会社東海事業所                |
| 静岡県 | 浜松こども館            | ヤマハコミュニケーションプラザ             |
|     | 浜松科学館             | 明治なるほどファクトリー東海              |
|     | ディスカバリーパーク焼津天文科学館 | バンダイホビーセンター                 |
|     | 静岡科学館る・く・る        | ちびまる子ちゃんランド                 |
|     | 浜松市楽器博物館          | 怪しい少年少女博物館                  |

近隣他県の関連施設としては以上が挙げられます。小牧市と近接する岐阜県に関しては「遊び」に関する施設は立地しない一方で、科学館など展示系施設が充実しています。

### 1-5.こども未来館整備における必要な視点

「既存施設の現状」「市民ニーズ」「社会および立地環境」などを踏まえ、こども未来館に求められる必要な視点を以下に挙げます。

#### ■視点1「学びのきっかけを得る場づくり」

- 子どもの運動能力の低下が問題となっており、全天候型で、いつでも安全に思い切りからだを動かせる場所が求められています。
- 予測不能な社会を強く生き抜いていく力をつけるために、体験や遊びを通してこども達が様々なことを感じ、それぞれの学びを自ら見出せる場所が必要とされています。
- こども達が来館者としての参加だけでなく、企画や運営にも参加することで多くの学びを得られる場とします。

#### ■視点2「交流と支えあいの場づくり」

- 親子のふれあいのみならず、地域を巻き込んだイベントや専門家による講座等を通じた交流を活性化させ、子育てをひとりで悩ませず、地域全体での子育て支援に取り組みます。
- こどもを見守る大人の居場所づくりだけでなく、積極的な人材登用のきっかけを与えることで、アクティブシニアの活力を活かすしくみづくりが必要です。
- こどもだけでなく、こどもを中心にすべての人がつながり、幸せを感じられる施設とすることが大切です。

#### ■視点3「地域の活力を生む場づくり」

- 魅力あるコンテンツの提供や、関連テナントとの連携により、繰り返し来館したいと思える施設にすることで、市内外へまちの魅力を発信するとともに、子育て世代の定住促進に寄与します。
- まなび創造館を含むラピオ全体での連携はもとより、新小牧市立図書館との連携や駅前広場との融和などを図り、小牧駅周辺の活性化に寄与することが求められています。
- 地域組織やNPO、市内の産学官との連携により、お互いの活動のさらなる発展を図ります。

#### ■視点4「いつでも、誰でも利用できる場づくり」

- こどもの貧困など社会問題に対応する上では、課題を抱えた利用者のためだけの施設では利用しづらいため、いつでも誰でも利用できる日常的な居場所として整備することが求められています。
- 父親の積極的な育児参加を推進するためにも、親子での来館や、ふれあい活動、各種子育て相談など、母親だけでなく、父親も利用しやすい環境づくりが必要です。
- 外国人や障がいのあるこども達など、多様な子ども達が同じ場所で分け隔てなく楽しめる居場所を整備することで、多様化が進む今日の社会への理解を深める場とします。



## 第2章 施設コンセプト

## 第2章 施設コンセプト

### 2-1. 基本理念

上位計画等や前章で掲げたこども未来館整備における4つの視点を踏まえ、施設整備にあたっての基本理念（コンセプト）を掲げます。この基本理念は、今後の整備や供用開始後に事業を実施していく上で目指す方向性として位置づけます

#### （仮称）小牧市こども未来館施設コンセプト

##### こどもの夢への挑戦を応援する施設

好奇心を刺激する遊びや新たな創造の体験を通じて、たくさんの人と関わり、様々なことを感じ、学ぶことで、やりたいことの発見や挑戦、夢や興味の追究を応援する

##### こどもを中心に世代を越えて市民がつながる施設

市民がそれぞれの形でこどもと関わり、楽しく快適な時間を過ごすことで、世代や立場を越えて市民がつながり、地域全体の子育てや地域の活性化を後押しする

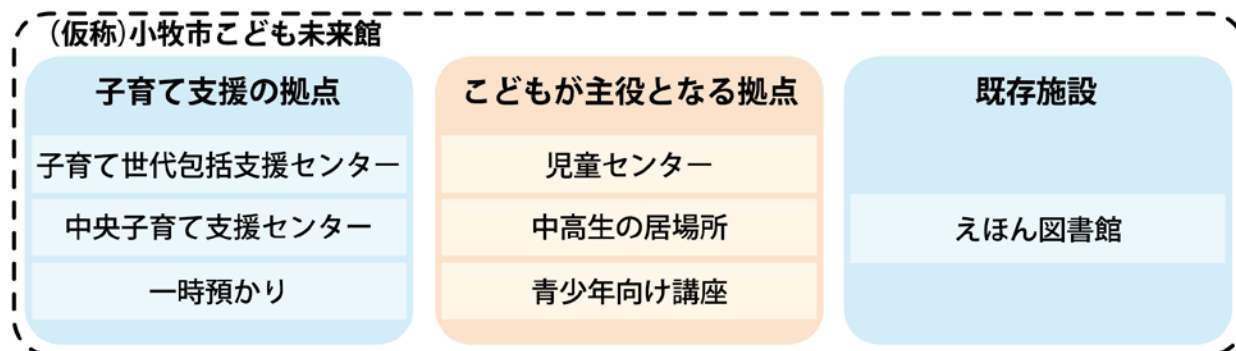
##### 子育て・子育ての中核となる施設

利用者がお互いに情報を発信し、交流・相談できる小牧市のこども・子育ての拠点として、子育て世代の定住化につながる、日常的に気軽に使いたくなる施設とする

## 2-2. 基本理念の展開

本構想では、こども未来館における「こどもが主役となる拠点」機能について検討を進めます。本節では、基本理念および前章末のこども未来館整備における4つの視点から、「こどもが主役となる拠点」について具体的な展開を検討します。

### 「こどもが主役となる拠点」機能へ向けた 基本理念の展開



4つのゾーンで構成します

五感を育み、からだをつくる  
**体を使って遊び、学ぶ**

ボルダリングやトランポリン、  
アスレチックなど思い切り体を  
動かして遊べる場

創造力を育み、なかまをつくる  
**自由に活動して学ぶ**

一人で、みんなで、自習室やス  
タジオなどを自由に使え、様々  
な人と交流できる場

探究心を育み、可能性を広げる  
**展示・コンテンツを見て学ぶ**

環境や科学、社会のしくみなど  
の最新情報の展示やコンテンツ  
により、知的探究心を刺激し、  
自分の可能性を広げる場

好奇心を育み、視野を広げる  
**体験することで学ぶ**

創作活動や青少年向け講座、プ  
ログラミング講座などの体験に  
より、知識をのぼす場

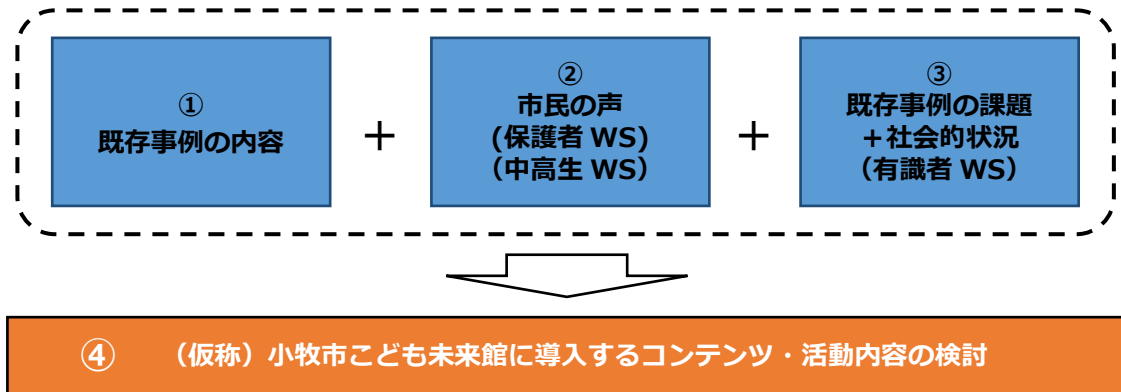




### 第3章 施設で展開する活動の検討

### 第3章 施設で展開する活動の検討

前章までに整理した前提条件や施設コンセプトを踏まえ、こども未来館に導入すべきと考えるコンテンツや活動内容などのソフト面について検討します。導入すべきコンテンツについては、①既存事例の内容、②既存事例における課題や社会的状況（有識者ワークショップでの意見等）、③市民の声（保護者および中高生ワークショップでのご意見）の3点を踏まえた検討を行います。



#### 3-1. 既存事例と前提条件からみた活動の検討

現在、児童センターや中央子育て支援センターで実施している事業は、引き続きこども未来館で実施していきますが、こども未来館の整備にあたり、再開発ビルラピオを最大限に活かすことはもちろん、子育て支援ニーズの多様化への対応や、子どもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援するため、発展・拡充も含め新たにに取り組むべき活動の検討を行います。

##### ■既存事例の内容調査

本構想を策定するにあたり、幼児親子、小中学生、高校生を対象としたこどもや青少年の活動を支援する施設について、既存事例を調査し、コンテンツや活動内容の整理を行いました。既存事例におけるコンテンツについては、以下の6項目に分類し整理しました。

##### 1. “体”をつかって遊び・学ぶ

###### 【具体例】

アスレチック、ネット遊具、ボールプール、ボルダリング、その他（卓球・スポーツチャレンジ）

##### 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ

###### 【具体例】

科学・動物・昆虫の展示、地域の人物や歴史の展示、その他（社会・環境など）

##### 3. “体験”することで学ぶ

###### 【具体例】

工作・理科実験、職業体験

##### 4. 自由な活動の場（フリースペース）

###### 【具体例】

「中高生」が自由に過ごせる場所、こどもが主体となって企画する施設

##### 5. 店舗

##### 6. その他

###### 【具体例】

図書館との連携、マンガ、デジタルコンテンツ、アート

以降、6項目についてそれぞれ「①既存事例の内容」「②市民の声（保護者WS、中高生WS、児童館アンケート）」「③既存事例の課題や社会的状況（有識者WS）」「④導入可能性の検討」を整理します（下表＝小目次参照）。

| 小目次                 | ページ |
|---------------------|-----|
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ    |     |
| ①既存事例の内容            | 32  |
| ②市民の声               | 33  |
| ③既存事例の課題や社会的状況      | 36  |
| ④導入可能性の検討           | 37  |
| 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ  |     |
| ①既存事例の内容            | 38  |
| ②市民の声               | 39  |
| ③既存事例の課題や社会的状況      | 41  |
| ④導入可能性の検討           | 41  |
| 3. “体験”することで学ぶ      |     |
| ①既存事例の内容            | 42  |
| ②市民の声               | 43  |
| ③既存事例の課題や社会的状況      | 46  |
| ④導入可能性の検討           | 47  |
| 4. 自由な活動の場（フリースペース） |     |
| ①既存事例の内容            | 48  |
| ②市民の声               | 49  |
| ③既存事例の課題や社会的状況      | 52  |
| ④導入可能性の検討           | 53  |
| 5. 店舗               |     |
| ①既存事例の内容            | 54  |
| ②市民の声               | 54  |
| ③既存事例の課題や社会的状況      | 56  |
| ④導入可能性の検討           | —   |
| 6. その他              |     |
| ①既存事例の内容            | 57  |
| ②市民の声               | 58  |
| ③既存事例の課題や社会的状況      | 60  |
| ④導入可能性の検討           | —   |

## 1. “体”をつかって遊び・学ぶ

## ①既存事例の内容

## 《コンテンツ一覧》

## 体をつかって遊び・学ぶ

| 施設名              | 室名・機能名          | 面積㎡  | 備考            |
|------------------|-----------------|------|---------------|
| 高松市こども未来館        | みんなのひろば         | 175  | うちパパママコーナー27㎡ |
| ギャラクシティ          | ちびっこガーデン        | 133  |               |
| 北九州市立子どもの館       | キッズハウス          | 309  |               |
| 立川市未来子どもセンター     | 子育てひろば（くるりんひろば） | 106  |               |
| とやまこどもプラザ・こども図書館 | こどもひろば（0～2歳ゾーン） | 72   |               |
| とやまこどもプラザ・こども図書館 | こどもひろば（3～5歳ゾーン） | 160  |               |
| 高松市こども未来館        | ブレイルーム          | 223  |               |
| ギャラクシティ          | スペースあすれちっく      | 261  |               |
| ギャラクシティ          | クライミングぱーく       | 83.5 |               |
| ギャラクシティ          | がんばるウォール        | -    | 高さ 7.5m       |
| 北九州市立子どもの館       | ボールプール          | 277  |               |
| 北九州市立子どもの館       | チャレンジスポーツ       | 215  |               |
| 北九州市立子どもの館       | ブレイルーム（卓球等）     | 245  | 青少年           |



はこだてキッズプラザ  
天井が吊り下がる  
巨大なネット遊具



こどもの館（北九州）  
タイムトライアルなど、いろいろな記  
録に挑戦できる遊具（約 200㎡）



鞍ヶ池緑地公園（愛知県豊田市）  
ふわふわドーム 約 167㎡



浜松こども館  
ボールプールとネット遊具が  
一体となったアスレチック



ギャラクシティ（足立区）  
吹き抜けや壁一面を利用した  
巨大なボルタリング（高さ 7.5m）



であえーる岩見沢  
透明な壁のボルタリング  
反対側からも登っているのが見える

## ②市民の声（保護者WS、児童館アンケート、中高生WS）

### 《保護者からのご意見》

#### ■保護者ワークショップ

保護者WSにおける「“体”をつかって遊び・学ぶ」に関する意見について、特に共通してみられた意見としては次のものがありました。

| 保護者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</p> <p>○遊具</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天気に関係なく遊べる施設</li> <li>・ 室内で思い切り遊べる遊具</li> <li>・ ボルダリングできる壁、大きい壁のぼり</li> <li>・ 飛んだり跳ねたりできる遊具、トランポリン</li> </ul> <p>○環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもと親と一緒に運動できる</li> <li>・ 子どもが遊んで親が休憩できる、子どもと親とみんなで集まれる</li> <li>・ 年の差兄弟と一緒に遊べる、年齢に関係なく遊べる場所（→児童館など年齢別のため）</li> </ul> |

天候に関係なく遊べる環境の需要や、その内容としてボルダリング・トランポリンといった具体例が挙げられました。また、「子どもと親」や「歳の離れた兄弟同士」が一緒に遊べる環境づくりも求められており、設置する遊具やその配置を考える上で、安全性などの面を含めた検討を行う必要があります。

## 《中高生からのご意見》

## ■児童館アンケート

| 児童館アンケート                                                                                   |     |                       |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----------------------|
| <b>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</b><br>第1回中高生ワークショップと同様の質問で、児童館を利用する小中学生を対象としたアンケート調査を行いました。 |     |                       |
| 小学生                                                                                        |     | 中学生                   |
| ボルダリング（壁のぼり）                                                                               | 第1位 | ボルダリング（壁のぼり）          |
| とんだり跳ねたりできる<br>ふわふわな床                                                                      | 第2位 | アスレチック                |
| アスレチック                                                                                     | 第3位 | とんだり跳ねたりできる<br>ふわふわな床 |

小中学生を対象に行った児童館利用者アンケートでは、「“体”をつかって遊び・学ぶ」内容について、以上の活動内容が人気の高い内容として挙げられました。具体的なコンテンツとしては、ボルダリングやトランポリンについては次に触れる中高生WSとも共通する意見となっております。

## ■中高生ワークショップ

中高生WSにおける「“体”をつかって遊び・学ぶ」に関する意見について、特に共通してみられた意見としては次のようなものがありました。

| 中高生ワークショップ                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回                                                                                                                                                            |
| <b>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</b><br><b>○遊具</b><br>・体を動かしたい（ボルダリング、トランポリン、バブルサッカーなど）<br><b>○環境</b><br>・気軽に運動やスポーツできる場所がもっと欲しい<br>・球技のできるスペースが欲しい（サッカー、フットサルなど） |



## 第2回

## ■「どの内容」が「どれくらい」ほしい

各内容が施設内にそれぞれ何%ほしいか、アンケート調査を実施しました。

| 内 容                 | 平均 (%) | 順位 |
|---------------------|--------|----|
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ    | 36.7   | 1  |
| 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ  | 10.6   | 5  |
| 3. “体験”することで学ぶ      | 12.7   | 4  |
| 4. 自由な活動の場（フリースペース） | 21.3   | 2  |
| 5. その他              | 18.8   | 3  |

## ■「どこで」「誰と」「なにを」したい

## ○ひとりで

→「ひとりで」「体”をつかって遊び・学ぶ」に関する意見はなし

## ○グループで

| どこで          | 誰と        | なにを          |
|--------------|-----------|--------------|
| ダンススタジオで     | 友達と       | ダンスをしたい      |
| 大きな鏡のあるスペースで | クラスメイトと   | 文化祭などの練習をしたい |
| 広いスペースで      | 友達と       | 卓球がしたい       |
| 運動できる場所で     | 友達と       | 卓球とかバレーをしたい  |
| トランポリンカフェで   | 友達と       | トランポリン！      |
| アスレチックで      | 友達 5～6 人と | 遊びたい         |

## ○大人数で

| どこで            | 誰と         | なにを         |
|----------------|------------|-------------|
| 広いスペースで        | 6 人対抗で     | バブルサッカーがしたい |
| サッカーコートで       | 大人数で       | サッカーをしたい    |
| 広いトラックのあるスペースで | 友達と        | セグウェイ大会をしたい |
| 広いスペースで        | 中高生（不特定多数） | アスレチックが欲しい  |

第1回WSでは、**体を動かせるスペース**が多く求められており、市内にあるパークアリーナやスポーツセンター（ラピオ5階）にさらに加えてスポーツのできる環境を求める声も多くみられました。

また、第2回WSにおけるアンケートでは「“体”をつかって遊び・学ぶ」内容が他の内容よりも圧倒的に多く求められており、**本施設の中心コンテンツ**となることが考えられます。そのほか、「大人数で」したい内容について「不特定多数の人々が利用」することや「大人のチームとも対戦できたらよい」といった、日頃遊んでいる友達や学校などのコミュニティの枠を超えた意見も出されるなど、**遊具などの整備に加え、それを背後で支える仕組みづくり**についても検討が必要です。

### ③既存事例の課題や社会的状況（有識者WS）

| 有識者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>○遊具を整備した施設の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型遊具を整備した施設で、メディアに取り上げられるなど非常に人気を博した結果、区域外からの利用が多くなり、貧困等の社会的問題に対応したサービスの提供として整備したものが、何時間待ちという現状で本来の目的が達成できていない</li> <li>・施設に人気が出る要素となる遊具があることは、情報発信の点では市のアピールにつながる</li> <li>・様々な遊具を整備した大型児童館で、単純な遊び道具だけの空間が一番人気がある。これは、遊び方を変えて何回でも遊べるのが大きな理由だと思う。複雑なものより単純さが大事。また、家では体験できない大きな遊具もあるといい。</li> </ul> <p>○その他の社会的な状況や課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館に週1回程度の「常連ではない」頻度で遊びにくる子どもは、特定の遊具など「モノ」を目的に来館している。一方で常連の子どもは「特定の○○君と遊びたくて」来館している。（以前行った研究におけるアンケート調査より）</li> <li>・子どもの運動能力の低下は今日の大きな課題と感じている。運動能力を高めることのできる施設が必要ではないだろうか</li> <li>・繰り返し遊べる、自分たちで創造できるようなシンプルな遊び場があるとよい。与えずすぎないことが大事。</li> </ul> |

有識者からは、**家では体験できない大きさの大型遊具**が非常に高い人気を得ている事例の紹介や、**高い人気ゆえに待ち時間の増大などの課題**が生じている現状などが紹介されました。また、継続的な利用という点では、子ども達が**自ら試行錯誤しながら遊び方を変えて繰り返し遊べる形態**であることの重要性が挙げられました。

そのほか、**子どもの運動能力低下**という社会全体での課題に対応するものである必要性や、継続的な来館者獲得を目指す上では遊具を設置するだけに留まらず、例えば遊具を介して子ども同士の継続的な交流機会が発生することを図るなど、背後の仕組みづくりの必要性を示唆する知見も示されました。

#### ④導入可能性の検討

以上を踏まえると、「“体”をつかって遊び・学ぶ」コンテンツは、保護者・子ども問わず導入を求める声が多く、また、既存事例の状況から施設をPRする効果も期待できるため、施設の中心コンテンツとしての導入を検討します。

保護者からは雨の日でも使えることや、親子あるいは兄弟と一緒に遊べる環境であることなど、親ならではの要望が非常に多く寄せられ、中高生からは体を動かせる場所が欲しいとの理由で導入を求める声が多くなりました。これは、こどもの運動不足という社会問題への応えとなる内容でもあります。

また、遊具自体はこどもが試行錯誤して遊び方を変えられる「柔軟性」のある遊具であれば、コンテンツとしても持続的に利用されることが既存事例より示されました。導入する上では混雑対策などを踏まえた検討が必要となります。

## 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ

## ①既存事例の内容

## 《コンテンツ一覧》

## 展示やコンテンツを見て学ぶ

| 施設名        | 室名・機能名        | 面積㎡ | 備考       |
|------------|---------------|-----|----------|
| 高松市こども未来館  | 展示コーナー        | 22  | 地域出身の有名人 |
| 高松市こども未来館  | 科学展示室         | 177 | 剥製       |
| 高松市こども未来館  | 昆虫標本展示室       | 94  | 昆虫標本     |
| 高松市こども未来館  | プラネタリウム       | 108 |          |
| 高松市こども未来館  | ホワイエ（プラネタリウム） | 77  |          |
| 高松市こども未来館  | 平和記念館展示室      | 297 | 戦争の歴史    |
| ギャラクシティ    | まるちたいけんドーム    | 475 | プラネタリウム  |
| ギャラクシティ    | デジタルきゃんぱす     | 103 |          |
| 北九州市立子どもの館 | ふしぎ探検         | 214 | 昔風のお屋敷   |
| 北九州市立子どもの館 | シャボン玉コーナー     | 13  |          |



高松市こども未来館  
科学展示室



高松市こども未来館  
昆虫標本展示室



ギャラクシティ  
デジタルきゃんぱす

## ②市民の声（保護者WS、中高生WS）

### 《保護者からのご意見》

保護者WSにおける「展示・コンテンツを“見て”学ぶ」に関する意見について、特に共通してみられた意見としては次のものがありました。

| 保護者ワークショップ                                                                                                                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</p> <p>○施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイエンスワールド</li> <li>・科学館プロジェクションマッピング</li> <li>・プラネタリウム</li> <li>・動物とのふれあい、水族館</li> </ul> |

保護者WSにおける「展示・コンテンツを“見て”学ぶ」に関わる意見は他のコンテンツと比較すると目立った意見は見られず、参加者個人の意見としての以上が挙げられたのみでした。意見の傾向としては科学系の展示のみが挙げられました。

## 《中高生からのご意見》

## ■中高生ワークショップ

中高生WSにおける「展示・コンテンツを“見て”学ぶ」に関する意見について、特に共通してみられた意見としては次のようなものがありました。

| 中高生ワークショップ                                                                                                                                                                            |             |          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|----------|
| 第1回                                                                                                                                                                                   |             |          |
| <b>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</b><br><b>○施設</b><br>・ 植物園<br>・ アート感のある水族館                                                                                                              |             |          |
| 第2回                                                                                                                                                                                   |             |          |
| <b>■「どの内容」が「どれくらい」ほしい</b><br>各内容が施設内にそれぞれ何%ほしいか、アンケート調査を実施しました。                                                                                                                       |             |          |
| 内 容                                                                                                                                                                                   | 平均 (%)      | 順位       |
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ                                                                                                                                                                      | 36.7        | 1        |
| <b>2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ</b>                                                                                                                                                             | <b>10.6</b> | <b>5</b> |
| 3. “体験”することで学ぶ                                                                                                                                                                        | 12.7        | 4        |
| 4. 自由な活動の場（フリースペース）                                                                                                                                                                   | 21.3        | 2        |
| 5. その他                                                                                                                                                                                | 18.8        | 3        |
| <b>■「どこで」「誰と」「なにを」したい</b><br><b>○ひとりで</b><br>→「1人で」展示・コンテンツを“見て”学ぶ に関する意見はなし<br><b>○グループで</b><br>→「複数人で」展示・コンテンツを“見て”学ぶ に関する意見はなし<br><b>○大人数で</b><br>→「大人数で」展示・コンテンツを“見て”学ぶ に関する意見はなし |             |          |

中高生WSにおける「展示・コンテンツを“見て”学ぶ」に関する意見についても保護者WSと同様に他のコンテンツと比較すると意見が少ない傾向にあります。

また、第2回WSにおけるアンケートでは「展示・コンテンツを“見て”学ぶ」内容が他の内容よりも少なく、本施設では**必ずしも必要性が高くはない**ことが伺えます。このことは「どこで」「誰と」「なにを」したいのテーマにも意見がなかったことから伺えます。

### ③既存事例の課題や社会的状況（有識者WS）

| 有識者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>○展示・コンテンツを“見て”学ぶの内容をもつ施設の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸東京博物館で取り組んだ「えどっこ」も子供たちがスタッフ側で、その子供たちが展示物を作成することで、それを見せたくて友達を呼ぶという循環が生まれている。</li> <li>・江戸東京たてもの園では、高齢男性が建物を説明するスタッフとして常駐していて、色々教えてくれる場となっている。</li> <li>・昔の時間を取り戻せる場、など施設づくりに向けたキャッチフレーズがあるといい。江戸東京博物館では、ベーゴマの回し方を教えるおじさんがいて、ベーゴマの楽しさを知った子どもたちはショップでベーゴマを買って帰るといった流れがあった。このようなストーリー作りが重要である。</li> </ul> <p>○その他の社会的な状況や課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術など良いものに触れて学べる場所や、歴史に親しみながら遊べる場所になるとよい。</li> <li>・小牧に多く立地している企業とのタイアップやものづくり紹介コーナーなどを通して小牧への愛着を持ってもらいたい。</li> <li>・子どもを見守る大人の居場所、ということを考えたい。えほん図書館でも、絵本を読む子どもをそばで見守る高齢者などがみられる。</li> <li>・「地域と子どもとの関係性」が整備される施設を通じてどのようにつながっていくか、考えていく必要がある。</li> </ul> |

有識者からは、子どもたち自身が展示物を作成し、友達に見せるために施設に呼ぶという循環が生まれている事例の紹介がありました。これは子どもたちにもものづくりの楽しさを感じてもらい、さらに人に教えるという貴重な体験もすることができます。また、高齢者が子どもたちに歴史や昔の遊びを教える事例の紹介もありました。高齢者を施設のスタッフとして登用することによって世代間交流を促すことが期待できます。

そのほか、本施設を芸術などに触れて学べ、歴史に親しみながら遊べる場所になると良いといった意見や、小牧に愛着を持ってもらうための方法の1つとして小牧に多く立地している企業とのタイアップやものづくり紹介コーナーを用いる意見を頂きました。これらは、えほん図書館の例で挙げられたような「子どもを見守る大人の居場所」や「地域と子どもとの関係性」といったキーワードに結びつくものであり、そうした点では「展示・コンテンツを“見て”学ぶ」内容の導入を検討する可能性が考えられます。

### ④導入可能性の検討

以上を踏まえると、「展示・コンテンツを“見て”学ぶ」は、それ自体の導入の要望は少ないため、導入をしないことも考えられますが、ワークショップ等でいただいた意見にある「子どもを見守る大人の居場所」や「地域と子どもとの関係性」などを達成するきっかけとして「展示・コンテンツ」が機能する場合は想定できることから、そうした点を含め、導入可否を検討する必要があります。



## 3. “体験” することで学ぶ

## ① 既存事例の内容

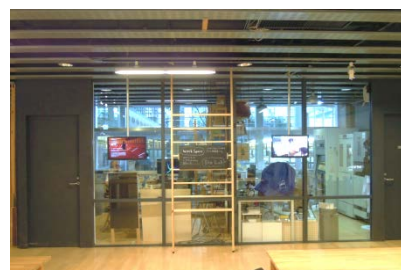
## 《コンテンツ一覧》

体験することで学ぶ（ソフトがあるもの）

| 施設名                    | 室名・機能名        | 面積㎡ | 備考      |
|------------------------|---------------|-----|---------|
| ギャラクシティ                | デジタルらぼ        | 116 | ワークショップ |
| 高松市こども未来館              | 多目的室（多目的室1・2） | 230 |         |
| 高松市こども未来館              | 体験学習コーナー      | 85  |         |
| 高松市こども未来館              | 科学体験ひろば（実験室）  | 57  |         |
| 高松市こども未来館              | 映像学習室         | 46  |         |
| 山口情報芸術センター             | ワークスペース       | -   |         |
| ギャラクシティ                | わくわくデスク       | 141 | 工作      |
| ギャラクシティ                | ホワイトあとりえ      | 119 | お絵かき    |
| ギャラクシティ                | ものづくりガレージ     | 89  | 工作      |
| ギャラクシティ                | とんがりキッチン      | 56  |         |
| 山口情報芸術センター             | ラボ            | -   |         |
| 北九州市立子どもの館             | あそび工房         | 220 | ものづくり体験 |
| 静岡市こどもクリエイティブタウン ま・あ・る | こどもバザール       | 330 |         |



静岡市こどもクリエイティブタウン  
ま・あ・る  
地元商店街や企業と連携した職場体験



山口情報芸術センター（YCAM）  
クリエイターが常駐するブースがあり  
体験イベントなども実施



高松市こども未来館  
レイアウトが自由に変更でき様々な  
実験に対応した理科実験室（約60㎡）



こどもの館（北九州）  
変身スタジオ（約90㎡）  
ドレスやタキシード、  
アニメキャラ衣装  
世界の民族衣装や大人用の衣装あり

## ②市民の声（保護者WS、中高生WS、児童館アンケート）

### 《保護者からのご意見》

#### ■保護者ワークショップ

保護者WSにおける「“体験”することで学ぶ」に関する意見について、特に共通してみられた意見としては次のものがありました。

| 保護者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</p> <p>○体験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工作（ものづくりができる場所）</li> <li>・ ふれあい（教育実習生、高齢者）</li> <li>・ 職業体験（運転体験）</li> <li>・ 防災体験</li> <li>・ 習い事（書写、音楽、塾）</li> <li>・ イベント（アートイベント、お買い物ごっこ、簡単な調理実習、つりぼり）</li> <li>・ 親子で参加できるイベント（料理教室、親子体操）</li> <li>・ 親が参加するイベント</li> <li>・ 講座（科学、宇宙、プログラミング）</li> <li>・ ママ向けセミナー（子育て）</li> <li>・ ワークショップ</li> </ul> <p>○環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 託児付きの講座</li> <li>・ ファミリーサポート、もう少し気軽に利用したい</li> </ul> |

保護者WSにおける「“体験”することで学ぶ」に関わる意見について、**子どもの成長を促す体験や習い事、イベント系、母親向けのセミナー**の需要が高いことがわかりました。また、母親が講座や買い物、イベントに参加しているときに子どもを安心して預けられる託児所がほしいという意見が多くみられました。

また、子育てに関する母親向けのセミナーを求める声が多く、子どもに普段できないことを体験させる機会の提供なども含め、母親の子育ての不安を少しでも解消することが必要となることが考えられます。

## 《中高生からのご意見》

## ■児童館アンケート

| 児童館アンケート                   |     |                            |
|----------------------------|-----|----------------------------|
| ■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」 |     |                            |
| 小学生                        |     | 中学生                        |
| 工作教室（工作室）                  | 第1位 | 工作教室（工作室）                  |
| 料理教室（調理室）                  | 第2位 | 料理教室（調理室）                  |
| キレイな衣装が着られる場所<br>（フォトスポット） | 第3位 | キレイな衣装が着られる場所<br>（フォトスポット） |

児童館利用者アンケートでは、「“体験” することで学ぶ」内容について、以上の活動内容が人気の高い内容として挙げられました。具体的なコンテンツとしては、小中学生ともに**工作教室（工作室）の需要が最も高い**結果となっております。

## ■中高生ワークショップ

中高生WSにおける「“体験” することで学ぶ」に関する意見について、特に共通してみられた意見としては次のものがありました。

| 中高生ワークショップ                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回                                                                                                                                                                                                                              |
| <p>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</p> <p>○遊具</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体験（ネイル、手芸、中学生でも参加しやすいイベント）</li> <li>・ 勉学（勉強を教えてくれる人・場所、歴史、パソコン教室、外国語教室）</li> <li>・ 工作（オリジナルキーホルダー、服、写真たて）</li> <li>・ 楽器を練習できる場所</li> </ul> |

| 第2回                                                             |              |                           |
|-----------------------------------------------------------------|--------------|---------------------------|
| <b>■「どの内容」が「どれくらい」ほしい</b><br>各内容が施設内にそれぞれ何%ほしいか、アンケート調査を実施しました。 |              |                           |
| 内 容                                                             | 平均 (%)       | 順位                        |
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ                                                | 36.7         | 1                         |
| 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ                                              | 10.6         | 5                         |
| <b>3. “体験”することで学ぶ</b>                                           | <b>12.7</b>  | <b>4</b>                  |
| 4. 自由な活動の場（フリースペース）                                             | 21.3         | 2                         |
| 5. その他                                                          | 18.8         | 3                         |
| <b>■「どこで」「誰と」「なにを」したい</b><br><b>○ひとりで</b>                       |              |                           |
| どこで                                                             | 誰と           | なにを                       |
| ラピオで                                                            | 1人で（講師から）    | 勉強を教えてほしい                 |
| クッキング教室で                                                        | 1対1で         | 料理を教えてほしい                 |
| 教室で                                                             | 1対1で         | 手芸を教えてほしい                 |
|                                                                 | 1人で          | カラオケ練習したい                 |
| <b>○グループで</b>                                                   |              |                           |
| どこで                                                             | 誰と           | なにを                       |
| 料理教室で                                                           | 母と           | 夕飯を作りたい                   |
| <b>○大人数で</b>                                                    |              |                           |
| どこで                                                             | 誰と           | なにを                       |
|                                                                 | 部活の子と        | お菓子作りを習いたい                |
|                                                                 | 参加希望者で       | マリンバの講座を開いてほしい<br>&人前で発表  |
|                                                                 | 不特定多数の人が集まって | プログラミング講座<br>（1回だけでなく複数回） |
|                                                                 | 参加希望者で       | カラオケ講座                    |
|                                                                 | みんなで         | 教えてもらえる先生に来てもら<br>い卓球をしたい |
|                                                                 | 参加希望者で       | 勉強を教えてくれる人が来て、勉<br>強会を行う  |
|                                                                 | 聞きたい人が集まって   | 作家さんの裏話を聞く、サイン会           |

第1回WSでは、大きく分けて**体験**、**勉学**、**工作**の3つの意見が挙げられました。基本的に中高生自身が楽しめるものであることがわかりました

また、第2回WSにおけるアンケートでは「“体験”することで学ぶ」内容は「展示・コンテンツを“見て”学ぶ」に続いて施設内にほしい割合が低く、**中高生にとっては需要が低い**ことを示す結果が示されました。ただ、同WSにおけるグループワークでは「大人数で」「“体験”することで学ぶ」ことに関して多く意見が挙げられており、不特定多数の人々が集まり何かをする体験への興味・関心は高いことを踏まえた検討をする必要があると考えられます。

### ③既存事例の課題や社会的状況（有識者WS）

| 有識者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>○大人との出会い・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・憧れに憧れる、豊かな大人との出会いが意味をもつのではないのでしょうか</li> <li>・最新技術を紹介する講座などを経て、何になりたい、こんな風にして小牧に貢献したい、につながれば施設も自ずと継続できるのでは？</li> <li>・施設を利用して小牧への愛着持ってもらいたい。小牧に多く立地している企業とのタイアップやものづくり紹介コーナー、実験コーナーなどがあれば、親の職業以外の職業を知る機会ともなる</li> <li>・保育を学ぶ学生がボランティア等で参加し、互いに学べる場として活用できる</li> </ul> <p>○こどもの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「こどもの夢への挑戦を応援する施設」を考える上で、本当に何かを体験すれば夢への挑戦につながるのか。今の世の中は何でも子どもに与えすぎている、それでは子どもは夢が湧かなくなってしまう。</li> </ul> <p>○母親・子育てからの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育について十分に学ばず、教育のスキルを持てないまま大人になった親を助ける仕組みが必要</li> <li>・妊娠中から利用し、産んでからも使いたい、そして成長してこどもになっても施設を利用していくサイクルが大切。お母さんのためのワンストップサービスがあるとよい。美容院にいく時間もない忙しいお母さんの心が安らぐホットスポットを提案してほしい。</li> <li>・こどもを学習塾に通わせたいけれども、経済的な事情で通わせられない層がある、そうした層に対応する付加価値があれば、良い施設になる</li> <li>・他のプログラムと混ぜることで「貧困」と分からなくすることになる。いろいろな人が混ざるシステムが世の中で求められているのではないか。</li> </ul> |

有識者からは、小牧という地元への愛着を醸成することや、親以外の地域の大人と出会う機会となり新たな発見を得る機会となるなど、「“体験”することで学ぶ」ことがどのように発展していくかの視点が提供されました。

また、既存事例のコンテンツの整理では子ども向けに用意されたものだけを挙げていますが、保護者ワークショップの意見にもあるような親子で参加して体験する（あるいは親だけが子育てを学ぶために参加する）イベントなど、ソフト面での「“体験”することで学ぶ」コンテンツやワンストップサービスの必要性なども示されました。

#### ④導入可能性の検討

「“体験”することで学ぶ」コンテンツは、中高生WSにおけるアンケート調査の数値上は多く要望されたものではないものの、グループワークにおいては不特定多数が参加しての“体験”への興味や関心が見受けられます。また、保護者WSでは子どもの成長を促す体験機会へのニーズも見受けられ、本施設での導入を検討していきます。

導入のメリットとしては“体験”という機会を通して、親以外の地域の大人などと知り合う中で、**新たな発見などを得るきっかけ**となることや、**地元への愛着が形成されることなどの効果**が期待されます。また、子ども達に教える側への**学生や高齢者の登用は、雇用や生きがいづくり、学びの機会の形成にもつながるなど、地域全体への波及効果**を持たせることも可能と考えられます。

その他、保護者、中高生ワークショップともに講座の開講などソフト面でコンテンツが提供されることを望む声が多く挙げられており、次項で整理する「自由な活動の場」との共用も含め、それらが開催可能な空間の整備も同時に行う必要があります。

## 4. 自由な活動の場（フリースペース）

## ①既存事例の内容

## 《コンテンツ一覧》

## 自由な活動の場（ソフトがない自由な場所）

| 施設名          | 室名・機能名      | 面積㎡ | 備考                      |
|--------------|-------------|-----|-------------------------|
| 山口情報芸術センター   | スタジオ A      | -   | コンサート                   |
| 山口情報芸術センター   | スタジオ B      | -   |                         |
| 山口情報芸術センター   | スタジオ C      | -   |                         |
| ギャラクシティ      | わーくしょっぷスタジオ | 102 |                         |
| 北九州市立子どもの館   | 子どもホール      | 243 |                         |
| 北九州市立子どもの館   | パーティールーム    | 65  |                         |
| 北九州市立子どもの館   | イベントひろば     | 221 |                         |
| 立川市未来子どもセンター | グループ活動室     | 71  |                         |
| 立川市未来子どもセンター | ギャラリー       | 92  |                         |
| 立川市未来子どもセンター | アトリエ        | 98  | ①約 28 ㎡ ②約 34 ㎡ ③約 36 ㎡ |
| 立川市未来子どもセンター | スタジオ        | 232 | （倉庫 44 ㎡）               |
| 立川市未来子どもセンター | 多目的室        | 106 |                         |
| 武蔵野プレイス      | 青少年の活動の場    | 400 |                         |



G スクエア（函館市）  
バンド演奏や講演会、料理コーナー  
など自由に使えるスペース



調布市青少年ステーションCAPS  
中高生が自主活動に励む  
第三の居場所としてのスペース



## ②市民の声（保護者WS、中高生WS、児童館アンケート）

### 《保護者からのご意見》

#### ■保護者ワークショップ

保護者WSにおける「自由な活動の場」に関わる意見について、特に共通してみられた意見としては次のものがありました。

| 保護者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</p> <p>○子どもへの学習等機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習スペース（個人、グループで勉強できるスペース）</li> <li>・自由な空間（ゲームできる、漫画を読める、ゴロゴロできる、木のおもちゃで遊べる）</li> <li>・家には置けない楽器（ピアノ、オルガン）の設置</li> </ul> <p>○交流機会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生ボランティアとの関わり合い</li> <li>・コミュニティカフェ（外国人の友達が作れる、異国間交流ができる）</li> </ul> |

「自由な活動の場」として、子どもが勉強する場とくつろぐ場到大別されます。また、異国間交流などの意見がみられるように、様々な人に訪れてもらえる可能性を考慮した検討を行う必要があります。

## 《中高生からのご意見》

## ■児童館アンケート

| 児童館アンケート                   |     |              |
|----------------------------|-----|--------------|
| ■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」 |     |              |
| 小学生                        |     | 中学生          |
| 勉強できる場所                    | 第1位 | 勉強できる場所      |
| ゴロゴロできる場所                  | 第2位 | 卓球スペース       |
| 自由にらくがきできる場所               | 第3位 | ゴロゴロできる場所    |
| 卓球スペース                     | 第4位 | マンガがたくさんある場所 |

児童館利用者アンケートでは、「自由な活動の場（フリースペース）」について、上記の活動内容が人気の高い内容として挙げられました。小中学生とも「勉強できる場所」が1位と共通する一方で2位以下には違いがみられる結果となりましたが、いずれも「ゴロゴロ」「マンガ」といった静的な活動から、卓球のような動的な活動スペースまでが回答上位に含まれた結果となっています。

## ■中高生ワークショップ

中高生WSにおける「自由な活動の場（フリースペース）」に関わる意見について、特に共通してみられた意見としては次のものがありました。

| 中高生ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <b>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</b><br><b>○空間</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースペース（ゴロゴロできる、友達と話す、漫画、スマホ、ゲームができる）</li> <li>・個人スペース</li> <li>・自習室</li> <li>・ネット環境（Free Wi-Fi）</li> <li>・楽器の練習ができる場</li> <li>・親目線で安心な場所</li> <li>・年齢制限がない場所</li> </ul> <b>○環境</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースペースや個人スペースは中高生の意見の中での優先順位が高い</li> </ul> |

| 第2回                                                             |              |                      |
|-----------------------------------------------------------------|--------------|----------------------|
| <b>■「どの内容」が「どれくらい」ほしい</b><br>各内容が施設内にそれぞれ何%ほしいか、アンケート調査を実施しました。 |              |                      |
| 内 容                                                             | 平均 (%)       | 順位                   |
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ                                                | 36.7         | 1                    |
| 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ                                              | 10.6         | 5                    |
| 3. “体験”することで学ぶ                                                  | 12.7         | 4                    |
| <b>4. 自由な活動の場（フリースペース）</b>                                      | <b>21.3</b>  | <b>2</b>             |
| 5. その他                                                          | 18.8         | 3                    |
| <b>■「どこで」「誰と」「なにを」したい</b><br><b>○ひとりで</b>                       |              |                      |
| どこで                                                             | 誰と           | なにを                  |
| 図書館みたいなところ                                                      | 1人で          | 本を読みたい               |
| フリースペース                                                         | 1人で          | テレビを見たい              |
|                                                                 | 1人で          | テレビを見て、爆笑したい         |
| 個室で                                                             | 1人で          | 映画をみる（DVDのある個室）      |
| 静かに集中できる個室で                                                     | 1人で          | 宿題をしたい               |
|                                                                 | 1人で          | 勉強もできて充電もできる場所がほしい   |
| ハンモックやベッドがある場所                                                  | 1人で          | ごろごろしたい              |
| 布団の中で                                                           | 1人で          | ゲームしたい               |
| <b>○グループで</b>                                                   |              |                      |
| どこで                                                             | 誰と           | なにを                  |
| 落ち着いたところで                                                       | 友達と          | 勉強したい                |
| 3～4人の個室で                                                        |              |                      |
| お洒落な雰囲気ですくつろぎスペースで                                              |              |                      |
| 雑音OKな場所で                                                        | 友達と          | 勉強したい（宿題なども）         |
| 広い自由な空間で（ネットOK、FreeWi-Fi有）                                      | 友達と          | だらだらおしゃべりしたい         |
| 個室で                                                             | 友達数人と        | 映画をみたい               |
| <b>○大人数で</b>                                                    |              |                      |
| どこで                                                             | 誰と           | なにを                  |
|                                                                 |              | キャンプをしたい             |
|                                                                 | クラスメイトと      | ランチパーティーをしたい         |
| スクリーンのある場所で                                                     | 大人数で         | サッカーのパブリックビューイングをしたい |
| リビングのようなスペース                                                    | 不特定多数の人が自由に  | TVを見られる場所がほしい        |
| ステージで                                                           | 芸人さんの        | 漫才をしたい               |
|                                                                 | 不特定多数の人が集まって | 大食い&早食い大会            |
| 広い自由な空間で                                                        | 不特定多数の人が集まって | ゲーム大会                |
| 広い自由な空間で                                                        | 不特定多数の人が集まって | 手づくりゲームの展示会          |

第1回WSでは、1人でゆっくりしたり、友達とくつろぐことのできるフリースペースが強く求められていることがわかりました。第2回WSにおけるアンケートでは「自由な活動の場（フリースペース）」は「“体”をつかって遊び・学ぶ」内容に次いで多く求められており、中高生の施設利用を促す上で必要な内容であると考えられます。

また、「ひとりで」と「グループで」行いたい内容については共通する内容が多く、フリースペースの設えを検討する上で念頭に置くべき事項と考えられます。

### ③既存事例の課題や社会的状況（有識者WS）

#### 有識者ワークショップ

##### ○フリースペースを整備した施設の状況

- ・武蔵野プレイスは、写真と違い青少年が通路にあふれているくらいに熱気のある空間だった、「何があるわけでもなくなんでもできる場所＋周囲にスタジオ教室」だけの空間だが活気に溢れていた。
- ・「若者が集まる」というと、たむろするようなイメージで必ずしも良いイメージに捉えられないこともあるが、それとは異なる健全なイメージでの「集まる」空間である。

##### ○「フリー」の考え方・内容

- ・暫定利用を繰り返す。都市計画の例であるが、佐賀の中心市街地で行われている「わいわい！コンテナ」がある。コンテナを空き地に配置していて、その配置も絶妙に配慮されたものである。
- ・あれこれ作りこむのもよいが、ある程度フリーにして、その「フリー」の違いも考えた運用というものも考えられる。「フリー」にはテーブルと椅子だけを置いたフリーなスペースという考え方もあるし、1年間など期間限定で一個人や団体に貸してしまい好きに使ってもらおうなど考えられる。

##### ○既存施設の現況

- ・誰でも来れるという話につながるが、4階のサークル活動ができるスペース・多目的スペースはなくしてほしい。ぜひ入れてほしい。誰でも利用できるものはなくしてほしい。現状のサークル活動室はカーペット敷き、子どもから大人も使っている。
- ・（参考）小牧での高校生の児童館の主流の使い方は、勉強する場所＋少し遊ぶ。中学生は高校生が勉強する姿を見て、熱心に勉強している。

有識者からは、フリースペースはいろいろ作りこむのではなく、何でもできる場所にするなど、「フリー」の形を検討すべきという考えなどが挙げられました。紹介された事例などを元に実際の利用場面を想定して、空間整備の内容やゾーニング、本施設に望ましい「フリー」のあり方などを検討する必要があります。

既存施設の使われ方を参考とした場合には、「フリー」のあり方については様々な年代向けに開放できる空間とすることも考えられます。また、従来の児童館の延長として中高生の「居場所」として使える施設である必要に加え、現在のラピオにおける多目的スペースなどは大人が利用する姿も多くみられ、既述の「“体験”することで学ぶ」でも整理した世代間交流や地域を知る機会の形成などにつなげられる可能性があります。

#### ④導入可能性の検討

「自由な活動の場（フリースペース）」は、現在の夜の児童館の使われ方や勉強場所に対するニーズの高さを踏まえると、第一に自習利用が可能な空間として整備することを検討します。その上で、第二に過ごし方を定めない、自由に居られるゾーンの設定を検討します。子どものための空間づくりとして検討を進める上では、世代間交流による子どもの価値観の形成などの観点から、多世代が居合わせる空間として設定することも検討の必要性があります。

また、有識者から示された「フリー」の範囲については、第2回中高生WSにおける意見を見ても「勉強したい」について「落ち着いたところで」「雑音OKな場所で」という対極的な状況が想定されており、フリースペースの検討にあたってはその自由（フリー）の内容（活動の許容範囲）について併せて検討する必要があります。

## 5. 店舗

## ①既存事例の内容

## 《コンテンツ一覧》

| 店舗等        |                     |     |      |
|------------|---------------------|-----|------|
| 施設名        | 室名・機能名              | 面積㎡ | 備考   |
| 山口情報芸術センター | カフェ                 | -   |      |
| ギャラクシティ    | ギャラクカフェ by skipkids | 103 |      |
| 北九州市立子どもの館 | SHOP HOW            | 65  | 駄菓子等 |

## ②市民の声（保護者WS、中高生WS）

## 《保護者からのご意見》

## ■保護者ワークショップ

保護者WSにおける「お店・買い物・飲食」に関わる意見について、次のような意見が挙げられました。

| 保護者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</p> <p>○店舗</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ（託児カフェ、認知症カフェ）</li> <li>・子どもと入れる、離乳食がある飲食コーナーやレストラン</li> <li>・こども食堂</li> <li>・店舗（おもちゃ屋、子供用品のレンタルショップ、子ども服の店）</li> </ul> <p>○環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを連れて入れることが重要である</li> </ul> |

保護者の意見としては、子どもと一緒に利用できる、子どもを預けられるといった点が重視されており、飲食コーナーやレストランなどの食事をする店舗、様々な形態のカフェといった例が多く挙げられました。

## 《中高生からのご意見》

中高生WSにおける「お店・買い物・飲食」に関わる意見について、次のような意見が挙げられました。

| 中高生ワークショップ                                                                                                                                                                       |             |          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|----------|
| 第1回                                                                                                                                                                              |             |          |
| <b>■子ども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</b><br><b>○店舗</b><br>・スポーツ店<br>・飲食店（甘味）<br>・カフェ（勉強）<br>・レストラン（市役所のレストラン）<br>・その他店舗（古本屋、文房具、雑貨屋、楽器屋、服屋）<br><b>○環境</b><br>・近くにお店が欲しい（ファッション、スポーツ、雑貨） |             |          |
| 第2回                                                                                                                                                                              |             |          |
| <b>■「どの内容」が「どれくらい」ほしい</b><br>各内容が施設内にそれぞれ何%ほしいか、アンケート調査を実施しました。                                                                                                                  |             |          |
| 内 容                                                                                                                                                                              | 平均（%）       | 順位       |
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ                                                                                                                                                                 | 36.7        | 1        |
| 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ                                                                                                                                                               | 10.6        | 5        |
| 3. “体験”することで学ぶ                                                                                                                                                                   | 12.7        | 4        |
| 4. 自由な活動の場（フリースペース）                                                                                                                                                              | 21.3        | 2        |
| <b>5. その他</b>                                                                                                                                                                    | <b>18.8</b> | <b>3</b> |
| <b>■「どこで」「誰と」「なにを」したい</b><br><b>○ひとりで</b><br>→「ひとりで」「お店・買い物・飲食」に関する意見はなし<br><b>○グループで</b>                                                                                        |             |          |
| どこで                                                                                                                                                                              | 誰と          | なにを      |
| お洒落な雰囲気                                                                                                                                                                          | 友達と         | 勉強したい    |
| ※備考欄に「コーヒーやおやつを購入できる場所」との記述あり                                                                                                                                                    |             |          |
| <b>○大人数で</b><br>→「大人数で」「お店・買い物・飲食」に関する意見はなし                                                                                                                                      |             |          |

中高生に関して、アンケート調査のその他の中に買い物等への要望はみられましたが、「どこで」「誰と」「なにを」したい項目において目立った要望は見られませんでした。ただし、勉強したりくつろいだりする中で二次的に飲料等を求める可能性は否定できず、店舗という形態以外の方法も含め、そうしたニーズが存在しうることは考慮する必要があります。



### ③既存事例の課題や社会的状況（有識者WS）

| 有識者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>○店舗を設置した施設の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもと一緒に過ごせる場所やお店を調べられる」場所があることも支援</li> <li>・こども未来館との関係性や相性が相応しくない店舗は配置しない方がよいのではないか。また、同時に大人も楽しむ施設であることの視点を重要。</li> <li>・1階食料品のお客をどう今回の施設に導き、利用してってもらうかということも課題だろう。今後は中心部にはマンションが建つ予定。いろいろな世代がくるのでテナントを誘致する際は施設全体で魅力ある施設づくりにしたい。・テナントを共存配置することで万引きなど犯罪などの問題はないように助長させないように配慮した方がよい。</li> </ul> <p>○その他の社会的な状況や課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面白いこども食堂の事例は、団地の1階にいろいろな人が混じっている。プログラムとしてこども食堂の隣に英会話スクールがあったりする。「こども食堂」と書いてあると貧困が見え隠れし（「認知症カフェ」なども同様）来づらさが生まれるが、他のプログラムと混ぜることで「貧困」と分からなくすることになる。</li> <li>・今までは困ったら来れる場所として定義されていたが、「困らなくても来れる」「日常的に利用できる」居場所づくりが公共施設の整備の視点の中では必要となるのではないか。</li> </ul> |

有識者からは、ラピオ内に商業テナントが誘致される際の、こども未来館との関係性について意見が寄せられました。具体的には、**大人も同時に楽しめる内容**である必要や、万引きなどの**犯罪を助長させないよう事前の対策が重要**であることが言及されました。

また、「貧困」など社会的な課題への対応を主眼とした形態の、一種の店舗としての「こども食堂」のような取り組みを、いかに**その性格を目立たせず「日常的に利用できる」居場所として公共施設の中に整備**していくのかも一つの視点となります。

## 6. その他

## ①既存事例の内容

## 《コンテンツ一覧》

| その他              |                   |     |     |
|------------------|-------------------|-----|-----|
| 施設名              | 室名・機能名            | 面積㎡ | 備考  |
| とやまこどもプラザ・こども図書館 | こども図書館            | 702 |     |
| とやまこどもプラザ・こども図書館 | ことばの発達支援室         | 45  |     |
| 高松市こども未来館        | ふれあい・夢ひろば/エントランス  | 53  |     |
| 高松市こども未来館        | ファミリーサポートセンター     | 30  |     |
| 山口情報芸術センター       | エントランス            | -   |     |
| 山口情報芸術センター       | インフォメーション         | -   |     |
| 山口情報芸術センター       | ホワイエ              | -   |     |
| 山口情報芸術センター       | 図書館               | -   |     |
| ギャラクシティ          | 総合受付/ギャラクシショップ    | 50  |     |
| ギャラクシティ          | ちゃれんじコート          | 472 | テラス |
| ギャラクシティ          | ぶらっとプラネット         | 119 |     |
| 北九州市立子どもの館       | 変身スタジオ            | 90  |     |
| 北九州市立子どもの館       | まちかど探偵            | -   |     |
| 北九州市立子どもの館       | 子ども一時預かり室         |     |     |
| 立川市未来子どもセンター     | 立川まんがぱーく（まんがコーナー） | 416 |     |
| 立川市未来子どもセンター     | 立川まんがぱーく（絵本コーナー）  | 47  |     |
| 立川市未来子どもセンター     | テラス               | 306 |     |
| 立川市未来子どもセンター     | 一時保育室（みらいっこ）      | 30  |     |
|                  |                   |     |     |



高松市こども未来館  
地元アーティストが手掛けた  
エントランスの巨大アート



立川市未来子どもセンター  
（立川まんがぱーく）  
畳屋備え付けの家具でくつろぎながら  
自由にマンガが読める施設  
（マンガ蔵書約4万冊、約450㎡）



文京区青少年プラザ b-lab  
それぞれの得意を活かした  
講座やイベントの実施

## ②市民の声（保護者WS、中高生WS）

### 《保護者からのご意見》

#### ■保護者ワークショップ

保護者WSにおいてはその他に次のような意見が挙げられました。

| 保護者ワークショップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども用トイレ、おむつ交換スペースの充実（古い施設には少ない）</li> <li>・調乳室や授乳室に授乳クッションがあると助かる</li> <li>・フォトジェニックなお洒落な場所（多治見のタイルのような）</li> <li>・もっと大きいイベント（全国的な）</li> <li>・ハンドメイド雑貨などの作品を持ち込み販売できるコーナー</li> <li>・着替えて写真を撮ることのできるサービス</li> <li>・物のリユース</li> </ul> <p>○環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの巡回ルート、時間を増やしてほしい。</li> <li>・児童館行きのバスが欲しい</li> <li>・小牧の中心以外に建物が少ない</li> </ul> |

## 《中高生からのご意見》

## ■中高生ワークショップ

中高生WSにおいてはその他に次のような意見が挙げられました。

| 中高生ワークショップ                                                                                                                                                                                                          |             |          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|----------|
| 第1回                                                                                                                                                                                                                 |             |          |
| <b>■こども未来館に「あったらいいな」「できたらいいな」</b><br><b>○その他</b><br>・ 図書館（広い、きれい、中にカフェ）<br>・ カラオケ、ゲームセンター<br>・ 映画、ドラマ、アニメが見れる場所<br>・ 音楽が聴ける場所<br>・ 小さい子と触れ合える場所<br><b>○環境</b><br>・ ディズニーランドを超えるテーマパークがほしい<br>・ 写真映え（インスタ映え）する場所がほしい |             |          |
| 第2回                                                                                                                                                                                                                 |             |          |
| <b>■「どの内容」が「どれくらい」ほしい</b><br>各内容が施設内にそれぞれ何%ほしいか、アンケート調査を実施しました。                                                                                                                                                     |             |          |
| 内 容                                                                                                                                                                                                                 | 平均（%）       | 順位       |
| 1. “体”をつかって遊び・学ぶ                                                                                                                                                                                                    | 36.7        | 1        |
| 2. 展示・コンテンツを“見て”学ぶ                                                                                                                                                                                                  | 10.6        | 5        |
| 3. “体験”することで学ぶ                                                                                                                                                                                                      | 12.7        | 4        |
| 4. 自由な活動の場（フリースペース）                                                                                                                                                                                                 | 21.3        | 2        |
| <b>5. その他</b>                                                                                                                                                                                                       | <b>18.8</b> | <b>3</b> |
| <b>■「どこで」「誰と」「なにを」したい</b><br><b>○ひとりで</b><br>→「1人で」その他の内容は意見なし<br><b>○グループで</b>                                                                                                                                     |             |          |
| どこで                                                                                                                                                                                                                 | 誰と          | なにを      |
| トリックアートのある壁で                                                                                                                                                                                                        | 友達と         | 写真を撮りたい  |
| <b>○大人数で</b><br>→「大人数で」その他の内容は意見なし                                                                                                                                                                                  |             |          |

### ③既存事例の課題や社会的状況（有識者WS）

#### 有識者ワークショップ

##### ○施設の利用者層想定

- ・これまでみんな「〇〇のため」、属性のために施設を作ってきたが、高齢施設などの独特な雰囲気はとてもいびつに感じる。整備される施設が子どもを軸とするのはよいが、そこに境界線を設けるようなことはしないでほしい。
- ・この施設があると街全体がハッピーになる施設を目標に構想し、結果として市としては子どもの施設が入っているという流れがよいのではないか。
- ・広さを生かした施設づくり。こどもはあくまでも軸ではあるが、全世代から来てもらえる施設。セキュリティ等は最低限満足していながら。
- ・子どもがやりたいこと、遊びたいことの中には、「実は大人もやりたい！」ということが多くあるように思う（例えば、ボルダリング）
- ・あったらいいなと思うものは、ファミリーで楽しめるスペース、ちょっとしたコンサートや床に座って楽しめる、家族でみんなでそろって遊べるスペースがあるといい。

##### ○施設コンセプト

- ・今回のこども未来館の目的を皆さんに伝えやすいようなコンセプト等でもう少し明確にしていく必要があると思う。県の施設と同じ目的や役割で施設をつくっても意味がない。
- ・現状の児童館スペースより広く使いやすくなる反面、今まで地域に根差した身近な存在だった児童館が遠くなってしまわないような、施設の雰囲気づくりが大切である。
- ・5階についても男女共同参画等など、子育てやこども世代に関連した施設が入っているので、5階も含めて全体を考えていく必要があるのではないか。
- ・出来上がった施設を使った子どもが何とつぶやいて帰るかが非常に重要である。夢のあることを語り合って帰ってもらわねばならない。
- ・新図書館との棲み分けが必要。今の図書館は様々な機能を盛り込んだものが多く「これは本当に図書館か？」と思わせる施設が多い。「武蔵野プレイス」や「ぎふメディアコスモス」のようにニックネームがつけられているのは親しみやすさを狙う面もあるが、従来の図書館の枠を超えているからこそである。
- ・子ども達が自ら何かを創り出すということでは、流行り廃りが目まぐるしいかもしれないがAI技術を活用した施設、ここに行くとか何か作り出せるという施設がよいのでは
- ・文科省は将来的に児童個別にタブレットを配布した教育を考えている、そうした部分との対応

##### ○子育て世代からみた施設のあり方

- ・子ども達が元気というのは、まず、お母さんたちが元気でないと達成されないのでは？
- ・スーパーでの買い物などお母さんたちの生活に合わせた、一時預かり等のサービスが必要

- ・親が子どもから離れて過ごせる時間・環境づくりが必要
- ・「子どもと一緒に過ごせる場所やお店を調べられる」場所があることも支援
- ・子育て世代が情報交換ができる場所、同じ立場の人同士で相談できる環境など、横のつながりが大事、アンケートをするとそういう要望・意見が多い。プログラム面でそういう場所があるといい。
- ・妊娠中から利用し、産んでからも使いたい、そして成長してこどもになっても施設を利用していくサイクルが大切。美容院にいく時間もない忙しいお母さんの心が安らぐホットスポットを提案してほしい。お母さんのためのワンストップサービスがあるとよい。

#### ○地域の大人からみた施設のあり方

- ・子どもを見守る大人の居場所、ということを考えたい。えほん図書館でも、絵本を読むこどもをそばで見守る高齢者などがみられる。
- ・子どもを見守ることが理由の大人の居場所ではダメだろう。本当に大人の居場所であることが大切である。
- ・定年退職後の人材活用のある場でもある、ココニコは一つの事例である。
- ・保育を学ぶ学生が参加し、互いに学べる場として活用できる

#### ○多様性への対応

- ・ドイツでは多様性への理解がはるかに進んでいる。日本でも発達障がい児への理解など、色々な人がいることへの理解を学べることも、こうした施設の今後の役割の一つではないだろうか
- ・「こども食堂」などは今までは困ったら来れる場所として「貧困」が見える形で定義されていたが、それを見えなくして来やすくした「困らなくても来れる」「日常的に利用できる」居場所づくりが公共施設の整備の視点の中では必要となるのではないか。

#### ○運営面

- ・利用料は無料のほうが公平ではあるが、外の人たちが来た場合への対処は難しい
- ・指定管理で運営する場合、相当な理由づけがなくては指定管理は代えられない。失敗した場合のことを考えると、施設を作りこみ過ぎることへの不安がある。
- ・駐車料金や父母の利用料金が低いとの声をもらうがリピーターは70%いる。高いリピート率を維持していくにはソフト面の工夫が必要となる。そのためには大人と子どもと一緒に遊べる場所が必要である。
- ・小さな子供と大きな子供の混在は必ず事故につながる。現実的な話として、そこで困るのは管理者。大きなトラブルになる場合もある。
- ・児童館とその他の機能の共存は可能だが、児童館は不特定多数が出入りするのはいまざい。施設利用料を取る場合にしても、18歳までを無料としたほうがよい
- ・待機児童がなくなって反面、児童館等の利用率がさがっている弊害もある。平日は閑散としないための学校の行事との連携などソフト面の企画も大切。

活動ごとに分類できなかった有識者の意見としては、1-4. で既述の内容と同様に「施設におけるこどもの自主性」「施設や利用者と地域との関わり」「子育て世代からみた施設のあり方」「施設整備による社会問題への応え方」などがありました。

加えて、施設の運営面に関して以下の3点が挙げられました。

#### ①料金設定

利用料を無料とした場合には、施設が人気になるほど利用者への対応やスタッフの確保の面で対処が難しくなる。市の施設として整備したにもかかわらず、市民に行き届かない可能性がある。

有料とした場合にも、コンテンツの内容次第では高いリピート率を得られる。そのためにはソフト面の工夫や、親子と一緒に遊べる環境づくりが必要である。

#### ②安全面の課題

小さな子どもと大きな子どもが混在することは必ず大きな事故につながる。管理者として責任問題になるため、予め現実的に検討すべき内容である。

#### ③施設の持続性

平日は施設が閑散とする傾向があるため、学校行事との連携などの企画も大切となる。また、指定管理で運営する場合も見据え、施設をつくり込みすぎることは慎重になるべきである。



### 3-2. 導入するコンテンツ・活動内容の検討

2-2. で提示した「こどもの主役となる拠点」機能に関する基本理念の展開と、前節で整理した内容を踏まえ、以下に導入するコンテンツや活動内容を整理しました。

#### “体”をつかって遊び・学ぶ

- ・保護者、中高生ともに人気の高い内容である
- ・天候に関係なく運動できる場所、親子で・兄弟で一緒に遊べる場所としての要望が多い
- ・こどもの運動不足は1つの社会問題であり、それに応える機能でもある
- ・大型遊具は人気が高く、施設のPRにもつながる

→本施設のメインコンテンツとしての導入を検討する

#### 展示・コンテンツを“見て”学ぶ

- ・保護者、中高生から直接的な人気は高くないが、有識者の見解からも地域の大人・企業とこどもとの交流機会につながる内容である
- ・上記内容に関連する市民の声は見られ、導入を検討する余地がある
- ・シニア層の人材活用の機会としても有効で、世代間交流のきっかけともなる
- ・家、学校で過ごすだけでは得られない価値観の形成、好奇心の獲得につながる

→一部区画への導入を検討する

#### “体験”することで学ぶ

- ・地域との接点、人材活用の観点から「展示・コンテンツ」と同様である
- ・講座等でこどもたちに教える大人にとっても「学び」の機会となり、施設が居場所として機能する

→本施設のサブコンテンツとしての導入を検討する

#### 自由な活動の場（フリースペース）

- ・中高生からは勉強からダンスの練習まで、動的・静的いずれの活動も可能なスペースとしての要望がみられた
- ・特に勉強に使用できるスペースは、児童館アンケートおよび現在の児童館の使い方から高いニーズが伺える
- ・こどもたちが何かに挑戦し発信していくスペースとしての必要性がある

→本施設のサブコンテンツとしての導入を検討する

これらを踏まえ、次章4章では施設整備の方針を検討します。



## 第4章 施設整備の方針

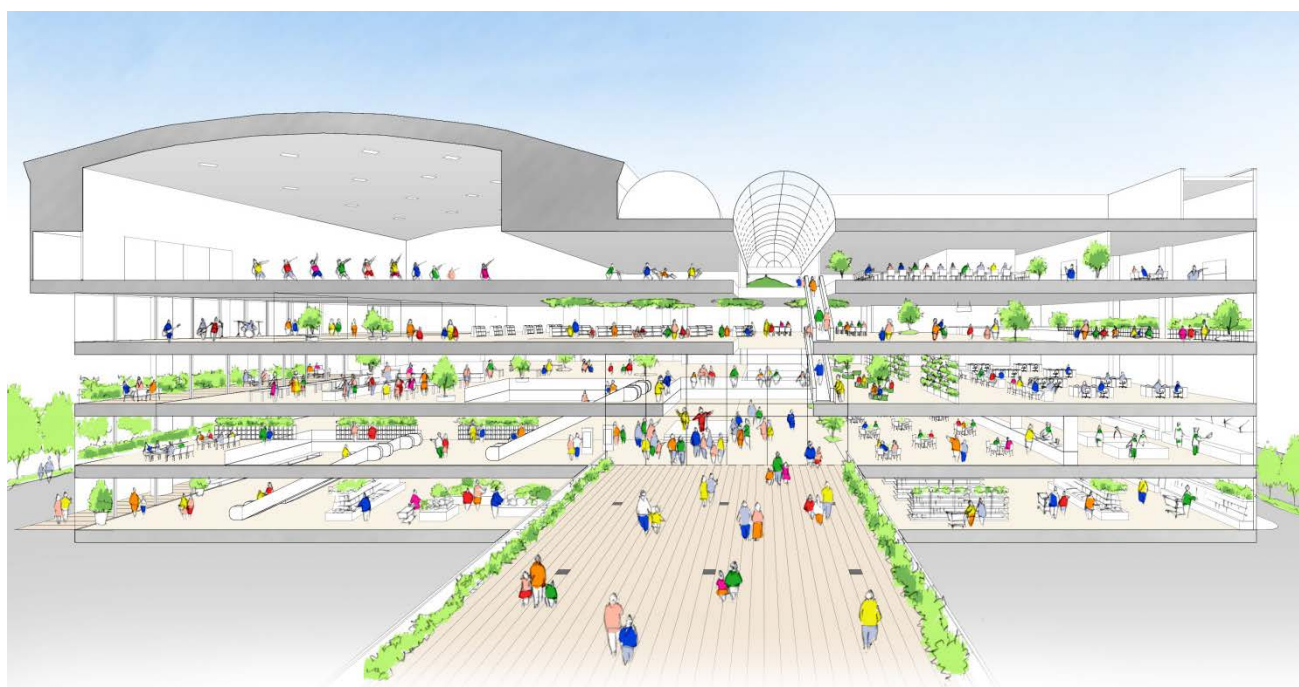
## 第4章 施設整備の方針

### 4-1. 建築的な設えについて

第2章で設定した基本理念やその展開等を踏まえ、再開発ビル「ラピオ」を改修し整備する「こども未来館」の整備方針について検討します。

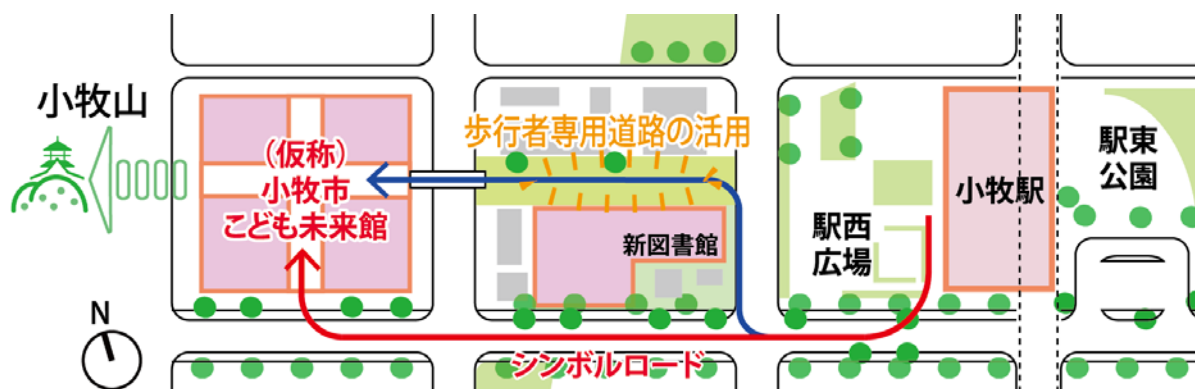
#### 4-1-1. 基本方針

こども未来館の整備は、小牧駅前の再生・活性化のカギを握る、市民待望の施設としての重責を担っています。こども夢・チャレンジ No.1 都市宣言の「こどもを中心に世代を越えて、市民がつながり、支え合う、住みよいまち」をラピオ改修(こども未来館)により具現化し、新たに生まれ変わる施設が『希望と活気に満ちた、人が集まる街づくり』の一翼を担うことを目指します。

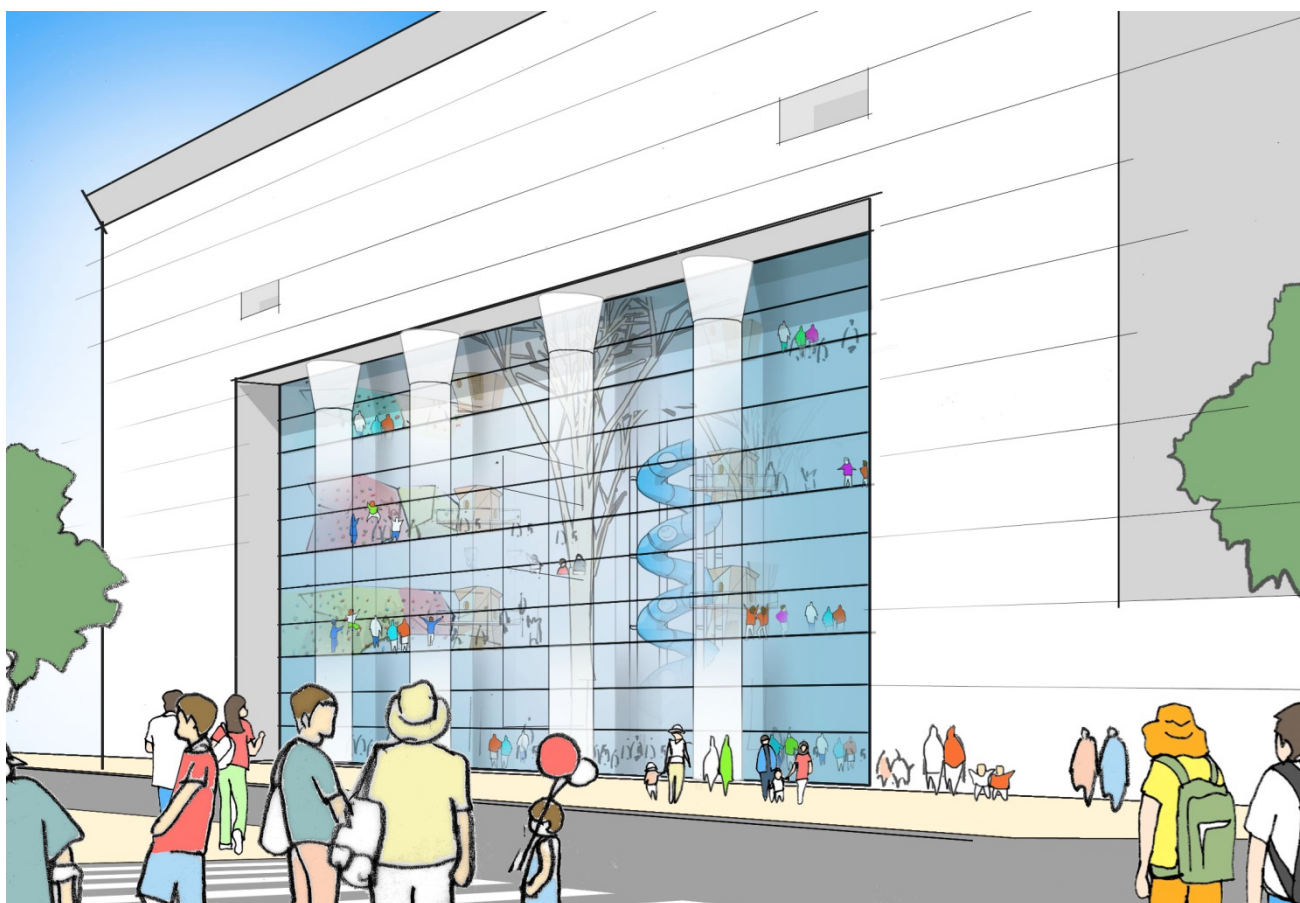


#### ■周辺施設との連携を見据えた改修

今後改修が予定される小牧駅の駅前広場や、建設予定である新小牧市立図書館との連携を検討し、どこからでも入りやすい施設となるよう改修を行います。



- ・新小牧市立図書館とペDESTロリアンデッキでの接続の可能性など、**周辺事業との一体性**を考慮した施設計画を検討します。
- ・駅前から歩行者専用道路まで続く緑の景観が、ラピオ内部まで連続し、**施設内においても緑を感じ憩える空間づくり**を検討します。
- ・シンボルロードと、歩行者専用道路などによる**2本の街の軸線からスムーズなアクセスが可能**となる建物改修を検討します。
- ・「**街のリビング**」「**街のダイニング**」「**街のスタディールーム**」をキーワードに市民が家から出て、駅前に集まりたくなるような魅力ある施設づくりを目指します。



- ・新たに生まれ変わる施設が、人が集まり賑わう施設となるとともに、その様子が外からも感じられるように、シンボルロード側の開口部から内部の活動が見える設えとします。
- ・外壁の改修や、サイン・アートの設置等の検討を行います。



### 4-1-2. 内部の改修方針

#### ■室内環境の改善

現在のラピオは天井高が 2800(mm) と低く、フロアに直接面した窓などの開口部が存在しないことから閉鎖的な印象が強い空間となっています。こども向け施設として相応しい環境づくりを目指した改修を行います。

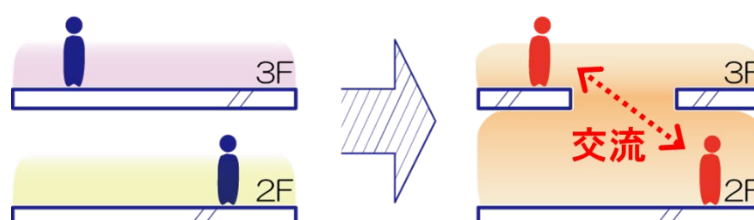
#### ○建物南面（開口部）の改修

現状ではサッシおよび壁にて閉ざされている建物南面を改修して自然採光・自然通風を最大限取り入れられるものとし、明るく開放的な空間づくりを目指します。



#### ○吹抜けの設置

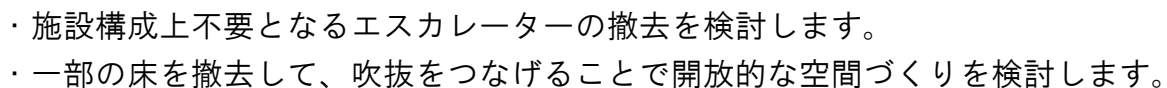
構造上改修が可能な箇所については吹抜けの整備を検討し、上下階の関係性を創出します。また連続する大型遊具の導入などが可能な造りとします。



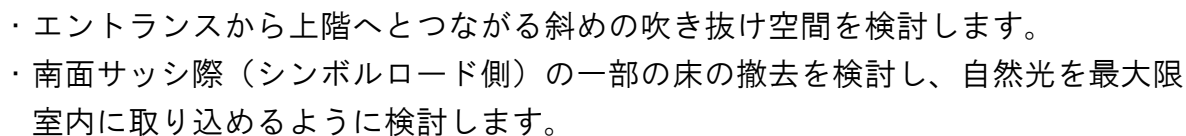
#### ○屋内緑化（イメージ例）

室内であっても心地よい空間となるよう、「緑」を取り入れた公園のような空間づくりを行います。





断面図



## 4-2. ソフト・コンテンツ・活動内容について

前章までに整理した前提条件や施設コンセプトを踏まえ、こども未来館に導入すべきと考えるコンテンツや活動内容などのソフト面について、第2回中高生ワークショップで実施したアンケート（「各分野を施設内に何%ほしいか？」）や各ワークショップおよび児童館アンケート等を基に、各分野の想定整備面積を以下のように仮定し、整備対象範囲へのゾーニングを次項で検討していきます。

また、各分野に想定される内容について、既存事例や導入の意見の多かったものをあわせて例示しました。

※各分野の具体的な内容については、設計段階（基本設計～実施設計）で精査していきます。

※以下に挙げた内容以外にも、ボランティアの活動室など必要な機能についても設計段階で精査していきます。

### ■体をつかって遊び・学ぶ 約 2,500 m<sup>2</sup>

| 整備内容           | 備考                                    |
|----------------|---------------------------------------|
| ネット遊具          | ・ 2層吹抜けでの整備など<br>・ 1フロアでの整備、吹抜けでの整備など |
| ボルダリング         |                                       |
| アスレチック         |                                       |
| ボールプール         |                                       |
| トランポリン         |                                       |
| スポーツ（アトラクション系） |                                       |
| スポーツ（ボール遊び）    | ・ ミニサッカー、ドッジボールなど                     |
| 走り回れる広場        |                                       |
| 乳幼児向けプレイスペース   |                                       |

### ■展示・コンテンツを見て学ぶ 約 500 m<sup>2</sup>

| 整備内容      | 備考                       |
|-----------|--------------------------|
| 学習コンテンツ   | ・ 環境や科学、社会のしくみなどを学べる場    |
| デジタルキャンパス | ・ 大型ディスプレイ等を使ったデジタルコンテンツ |

### ■体験することで学ぶ 約 1,000 m<sup>2</sup>

| 整備内容      | 検討事項                     |
|-----------|--------------------------|
| 工作室       | ・ 創作活動、実験など              |
| クッキングスタジオ |                          |
| プログラミング体験 |                          |
| フォトスペース   | ・ レンタル衣装コーナー、トリックアート等を整備 |
| 職業体験コーナー  |                          |

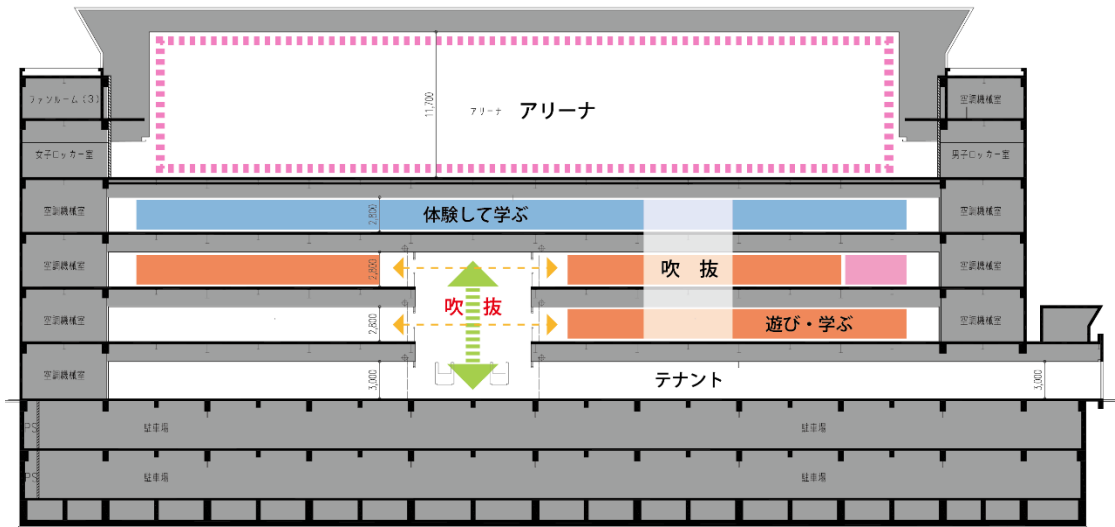
### ■自由な活動の場（フリースペース） 約 1,500 m<sup>2</sup>

| 整備内容        | 検討事項                                            |
|-------------|-------------------------------------------------|
| 学習室         | ・ 一人で、少人数で集中して学習できるブース<br>・ 可動式個室（つなげることで複数利用可） |
| スタジオ        | ・ 防音仕様（ダンス、バンド利用可）<br>・ 個室、グループ室など複数整備          |
| 自由に落書きができる壁 |                                                 |
| ゴロゴロできる場所   | ・ ベッドやハンモックなど寝転びながら過ごせる場                        |
| 多目的スペース     | ・ イベントや自習など自由に利用できる場<br>・ 可動式壁等で仕切ることも可能        |
| 多目的室        | ・ 講座やグループ活動などに利用できる部屋                           |



■フロア構成

エントランス空間（2階）から2～3階にかけて、吹抜を活かしながら賑やかで動的な空間「体をつかって遊び・学ぶ」エリアを配置します。4階には比較的静かな「体験することで学ぶ」エリアやフリースペースを配置し、えほん図書館との親和性に配慮したフロア構成とします。



|        |                  |                        |
|--------|------------------|------------------------|
| 共用(各階) | エレベーターホール、通路等    | 約 2,500 m <sup>2</sup> |
| 2 階    | 体をつかって遊び・学ぶ      | 約 1,000 m <sup>2</sup> |
| 3 階    | 体をつかって遊び・学ぶ      | 約 1,500 m <sup>2</sup> |
|        | 展示・コンテンツを見て学ぶ    | 約 500 m <sup>2</sup>   |
| 4 階    | 体験することで学ぶ        | 約 1,000 m <sup>2</sup> |
|        | 自由な活動の場（フリースペース） | 約 1,500 m <sup>2</sup> |



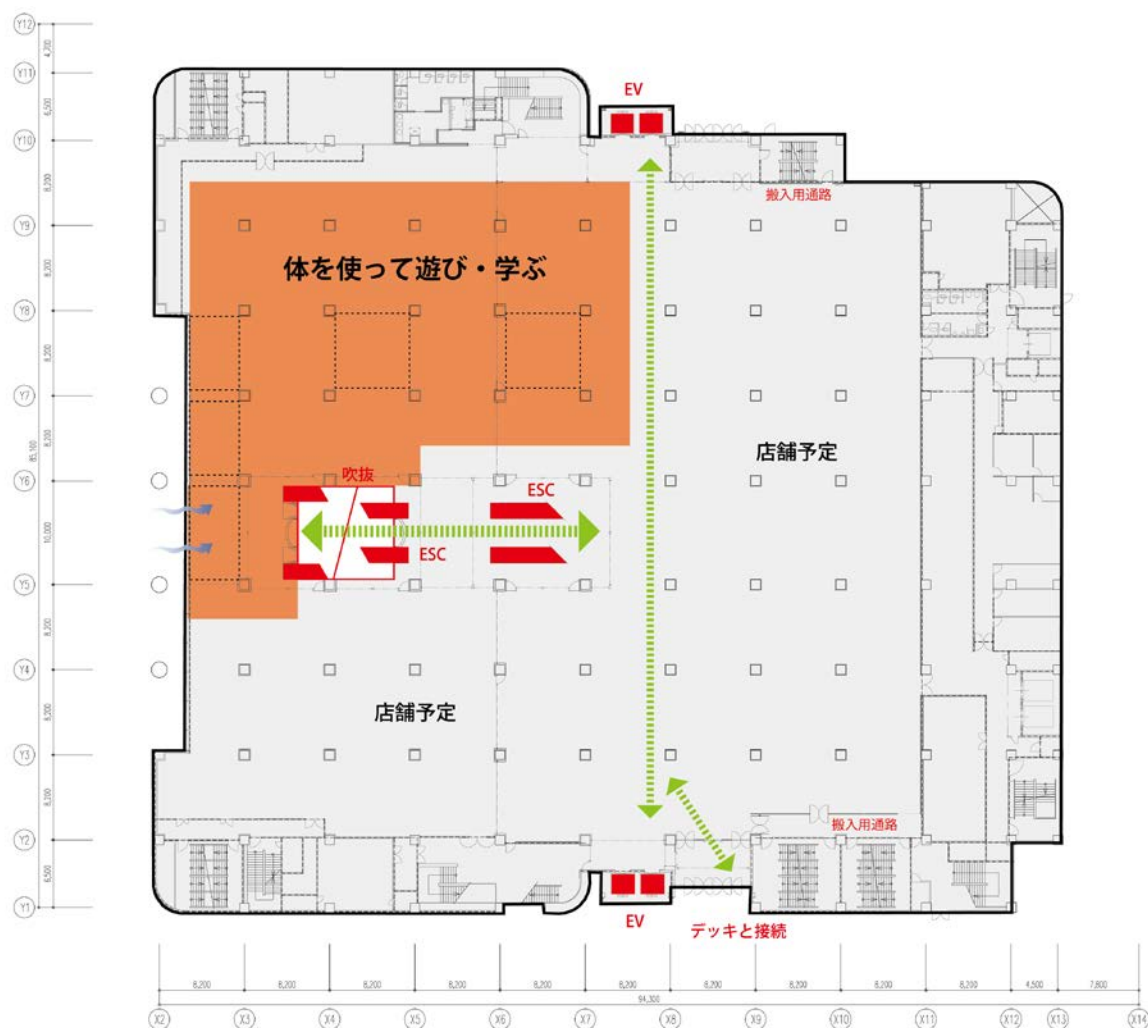
## 4-3. ゾーニング案

## 2階

これまでの検討や第3回中高生ワークショップ、パブリックコメント等の結果を踏まえ、各階のゾーニング案を提示します。

2階には「**体をつかって遊び・学ぶ**」コンテンツを配置し、建設が予定されている新小牧市立図書館、改修予定の駅前広場、そして小牧駅方面へとデッキにて接続するエントランス階として整備することで、**利用者を上階へと誘導することを意識したゾーニングや吹抜の整備**などを行います。

また、新小牧市立図書館との連携による中高生の学習スペースや、多世代の交流の場として利用可能な市民の憩いの場の整備を行います。



のぼったり下りたりできる  
タワー遊具



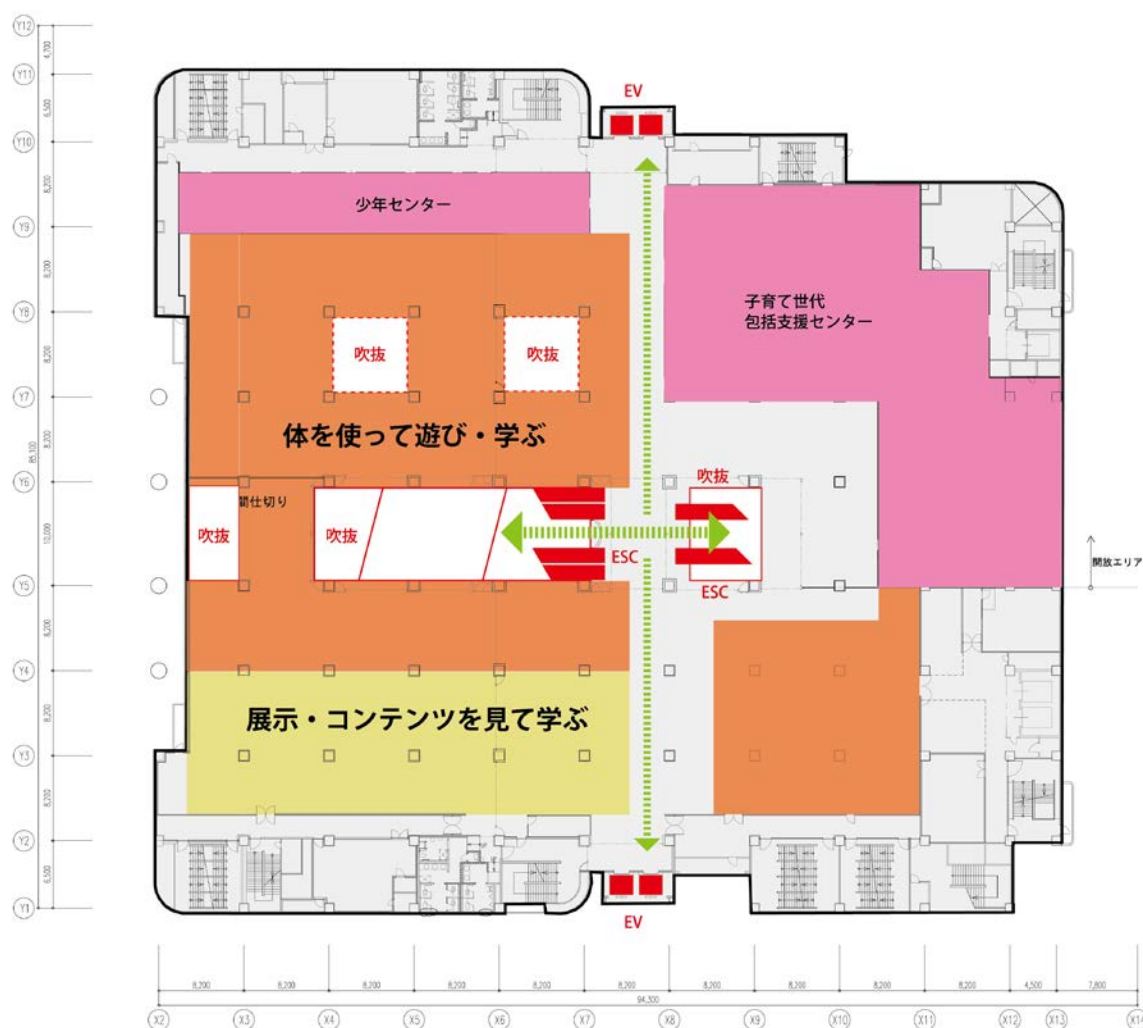
ボルダリング



ボールプール

## 3階

3階には、2階から連続して「体をつかって遊び・学ぶ」コンテンツや「展示・コンテンツを見て学ぶ」内容を配置します。配置する遊具やその形態に応じて吹抜の整備などを行います。また、先行して整備される「子育て世代包括支援センター」などとの連携や、未就学児が同一フロアにいることへの安全性の確保、未就学児親子の部分的な利用可能性などにも配慮したゾーニングを検討します。



ネット遊具



木のぬくもりを感じる遊具

とんだり跳ねたりできる  
トランポリン



## 4 階

4階には、既存の「えほん図書館」との共存にも配慮した「体験することで学ぶ」「自由な活動の場（フリースペース）」を配置します。えほん図書館の利用者がフリースペースに滞在するなどの、フロア一体の連携を想定したゾーニングを行います。他階と同様に吹抜の整備を行い、滞在性のある環境づくりを想定します。



プログラミング教室

こどもが主体となった  
イベント企画青少年の居場所  
フリースペース

#### 4-4. 概算事業費について

こども未来館の概算事業費については、建築面積や主体構造、導入する設備により異なりますが、ここでは、他自治体の類似施設の建設事例を参考にします。

なお、当概算事業費は、想定されるひとつの目安であり、今後予定している設計段階（基本設計～実施設計）でより具体的に積算・精査していきます。

##### □概算事業費の算定

概算事業費の算定にあたっては、以下のとおり試算します。

##### ① 整備費（㎡単価）の算定

他自治体類似施設の事例（大型遊具や乳幼児向け遊戯ゾーンを整備）より以下のとおり整備費（㎡単価）を試算します。

##### ■他自治体類似施設事例一覧

| 施設  | 床面積       | 整備費            | ㎡単価      |
|-----|-----------|----------------|----------|
| 施設A | 約 3,000 ㎡ | 約 912,000 千円   | 約 300 千円 |
| 施設B | 約 1,800 ㎡ | 約 435,000 千円   | 約 240 千円 |
| 施設C | 約 7,200 ㎡ | 約 2,600,000 千円 | 約 360 千円 |

上記より、整備費（㎡単価）は平均約 300 千円と試算されます。

##### ② 概算事業費の算定

前項の整備費（㎡単価）に本構想で想定される整備面積約 8,000 ㎡（通路等共用部含む）を乗じ、概算事業費は約 24 億円と想定されます。

なお、財源については、国庫補助金や基金の活用などを見込んでいます。

##### ■概算事業費

| 整備費（㎡単価） | 整備面積    | 概算事業費        |
|----------|---------|--------------|
| 300 千円   | 8,000 ㎡ | 2,400,000 千円 |

※設計費等は別途必要となります。

※資材高騰や夜間工事およびそれに伴う仮設工事等の状況によっては、上記事業費以上にコストが発生することが想定されます。



## 第5章 管理運営についての検討



## 第5章 管理運営についての検討

### 5-1.施設管理に関する検討

#### 5-1-1.開館時間および休館日

開館時間および休館日については、基本的には、再開発ビルラピオの営業時間等に準じるものとし、駅前の立地、新小牧市立図書館やまなび創造館との連携を踏まえ、高校生などの青少年の利用等も想定し、運営体制、運営方式等検討の過程において詳細を決定していくものとします。

#### 《参考：現在の開館時間等》

| 階数  | 施設名    | 開館時間                      | 休館日             |
|-----|--------|---------------------------|-----------------|
| 4 階 | えほん図書館 | 9:30～20:00                | 毎月第3火曜日<br>年末年始 |
|     | 子育て広場  | 9:30～20:00（17:45～は職員不在）   |                 |
| 5 階 | まなび創造館 | 9:30～21:30（受付は9:30～19:30） |                 |

#### 5-1-2. 利用料金

利用料金については、原則無料とします。ただし、専門スタッフの支援が必要なサービスや貸室のほか、導入する設備・機能によっては受益者負担の考え方により有料サービスを検討していくこととします。

有料サービスについては、今後既存の料金設定や他自治体類似施設等の事例を参考に適正な料金設定を検討していきます。

## 5-2. 運営に関する検討

### 5-2-1. 運営体制

こども未来館の運営においては、中央児童館としての機能強化や「充実した子育て環境」という小牧市の強みを市内外へ発信するなど、様々な役割を担うことが求められます。そのため、事業の企画・実施等の運営や、施設・設備の管理、広報等の専門スタッフの配置も必要に応じて検討していきます。

#### 《他自治体類似施設の専門スタッフ配置》

| 施設名                       | スタッフ役割                     | 施設の主たる内容             |
|---------------------------|----------------------------|----------------------|
| ギャラクシティ                   | 施設運営                       | 体を使って遊び・学ぶ           |
| 北九州市立子どもの館                | 施設運営                       | 体を使って遊び・学ぶ           |
| 高松市こども未来館                 | 施設運営、説明スタッフ                | 展示・コンテンツを見て学ぶ        |
| 静岡市こどもクリエイティブ<br>タウンま・あ・る | 施設運営・広報、<br>常駐スタッフ（職業体験）   | 体験して学ぶ               |
| 調布市青少年ステーション<br>CAPS      | 専門スタッフ<br>（ダンス、IT、アート）     | 自由な活動の場<br>（フリースペース） |
| 函館市コミュニティプラザ<br>Gスクエア     | クリエイティブスタッフ<br>（IT、音楽、アート） | 自由な活動の場<br>（フリースペース） |
| 中高生の秘密基地ビーラボ              | 事業運営・広報                    | 自由な活動の場<br>（フリースペース） |

### 5-2-2. 運営方式

以上に整理したように、他自治体における類似施設ではいずれのコンテンツにおいても指定管理者制度の活用による専門スタッフの配置が事例としてみられます。

中央児童館としての機能強化を図るため、今回の整備にあたり移転する児童センターの管理運営は、市直営となっていますが、今後、これまで以上に様々な分野の事業に力を入れていくことが求められていることや、導入する設備等の維持管理などが新たに発生することを踏まえ、専門分野の一部委託や指定管理者の導入など様々な可能性を検討していくこととします。

## 《他自治体類似施設の料金および運営方式等》

| 建物名                           | 施設名                 | 料金                                  | 開館時間  | 閉館時間         | 運営方式                  |
|-------------------------------|---------------------|-------------------------------------|-------|--------------|-----------------------|
| 高松市こども未来館                     | 6F男女共同参画センター        | 無料                                  | 9:00  | 21:00        | 指定管理                  |
| 「たかまつミライエ」<br>(香川県高松市)        | 4F科学体験ゾーン 5F平和祈念館   |                                     |       | (日祝は17:00)   |                       |
|                               | 3F子育て支援ゾーン          |                                     | 9:00  | 19:00        | 指定管理                  |
|                               | 2F夢みらい図書館           |                                     | 9:00  | 17:00        | 市直営(ファミサポは除く)         |
|                               | 1F市民交流ゾーン           |                                     | 9:30  | 19:00        | 指定管理                  |
|                               | 5Fプラネタリウム           |                                     | 9:00  | 21:00        | 指定管理                  |
|                               |                     | 大人500円、高300円<br>小中幼100円、4歳未満無料      |       |              |                       |
| ギャラクシティ<br>(東京都足立区)           | こども未来創造館(ブレイルーム)    | 無料                                  | 9:00  | 21:30        | 指定管理                  |
|                               | まるちたいけんドーム(プラネタリウム) | 大人500円、小中高100円<br>未就学無料             | 同上    | 同上           | 〃                     |
| 北九州市立子どもの館<br>(福岡県北九州市)       | キッズハウス              | 1回:大人200円、子供 50円                    | 10:00 | 19:00        | 指定管理                  |
|                               | ボールプール              | 30分:大人200円、子供 50円                   |       |              | 〃                     |
|                               | あそび工房・変身スタジオ、ふしぎ探検  | 1回:大人300円、子供200円                    |       |              | 〃                     |
|                               | チャレンジスポーツ           | 1回:大人300円、子供200円                    |       |              | 〃                     |
|                               | まちかど探偵              | 100円                                |       |              | 〃                     |
|                               | ブレイルーム、パーティールーム     | 貸切700円～3000円                        | 10:00 | 20:00        | 〃                     |
|                               | 子ども一時預かり室           | 平日 800円/1時間<br>休日 1000円/1時間         | 10:00 | 18:00        | 市直営                   |
| 立川市未来子どもセンター<br>(東京都立川市)      | 子ども未来センター           | 無料                                  | 8:30  | 22:00        | 指定管理                  |
|                               | 子育てひろば              |                                     | 9:00  | 15:00        | 市直営                   |
|                               | 子ども家庭支援センター         |                                     | 9:00  | 17:00        | 市直営                   |
|                               | 立川まんがぱーく            | 15歳以上400円、小中200円                    | 10:00 | 19:00        | 指定管理                  |
|                               |                     | 未就学無料                               |       | (休日20:00)    |                       |
| はこだてキッズプラザ<br>(キラリス函館4F)      | プレイグラウンド            | 当日大人100円、子ども300円                    | 10:00 | 18:00        | 指定管理                  |
| (北海道函館市)                      | 乳幼児コーナー             | (6か月未満無料)                           |       |              | 〃                     |
|                               | 託児室                 | 600円/1時間<br>30分ごとに600円              |       |              | 〃                     |
| はこだてみらい館<br>(キラリス函館3F)        | 多目的ホール、マルチシアター      | 当日大人600円、子ども300円                    | 10:00 | 20:00        | 指定管理                  |
| (北海道函館市)                      | コミュニケーションスペース、スタジオ  | 未就学は無料                              |       |              | 〃                     |
|                               | ラボ                  |                                     |       |              | 〃                     |
| Gスクエア(函館コミュニティプラザ)            | 多目的ホール              | 1600円～2400円                         | 9:30  | 21:30        | 指定管理                  |
| (シエスタハコダテ4F)                  | イベントスペースA,B、フリースペース | 1400円～3000円                         |       |              | 〃                     |
| (北海道函館市)                      | キッチンベース、多目的室(防音)    | 800円～1500円                          |       |              | 〃                     |
| 豊橋子ども未来館ココニコ<br>(愛知県豊橋市)      | 集いプラザ: イベントスペース     | (貸室は有料)                             | 9:30  | 17:00        | 豊橋市、丹青社<br>コンニクス共同事業体 |
|                               | 子育てプラザ: 遊具スペース      | -                                   | 9:30  | 17:00        |                       |
|                               | 体験・発見プラザ: 有料体験スペース  | 大人200円(団160)、小中高100<br>円(団80)、未就学無料 | 9:30  | 21:00        |                       |
| 中高生の秘密基地ピーラボ<br>(文京区教育センター3F) | 中高生談話スペース           | ホール、スタジオは使用料必要                      | 9:00  | 21:00        | 指定管理                  |
| (東京都文京区)                      | 研究室/プレイヤード          |                                     |       | (中学生は8:00まで) | 〃                     |
|                               | 軽運動室                |                                     |       |              | 〃                     |
| 調布市青少年ステーションCAPS<br>(東京都調布市)  | 音楽スタジオ ダンススタジオ      |                                     | 10:00 | 20:00        | 指定管理                  |
|                               | 野外コート               |                                     |       |              | 〃                     |

